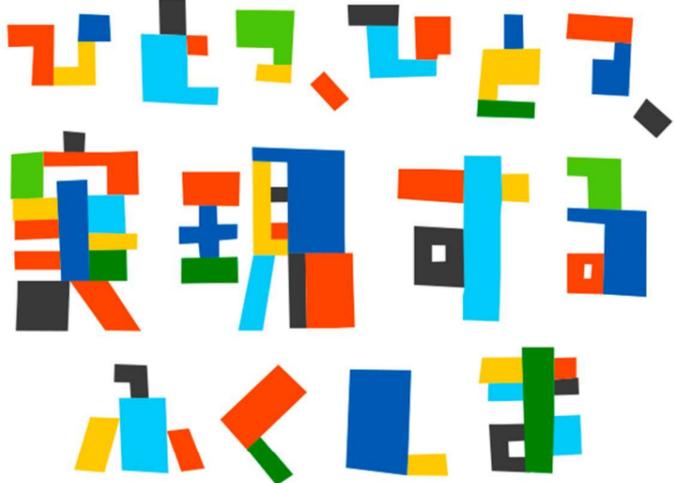
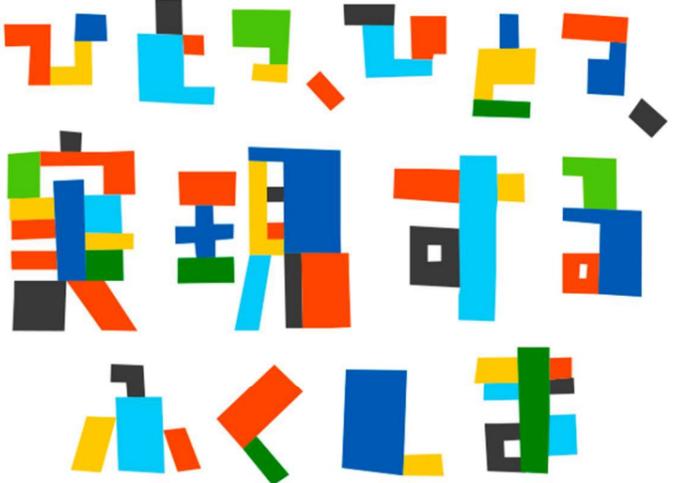


新（令和8年2月一部改訂）	旧（令和6年3月策定）
<p data-bbox="332 422 1359 485">県立病院事業経営強化プラン</p> <p data-bbox="549 527 1142 579">（令和6年度～令和9年度）</p>  <p data-bbox="569 1417 1121 1585">令和6年3月 （令和8年2月一部改訂） 福島県病院局</p>	<p data-bbox="1608 422 2635 485">県立病院事業経営強化プラン</p> <p data-bbox="1825 527 2418 579">（令和6年度～令和9年度）</p>  <p data-bbox="1884 1417 2350 1522">令和6年3月 福島県病院局</p>

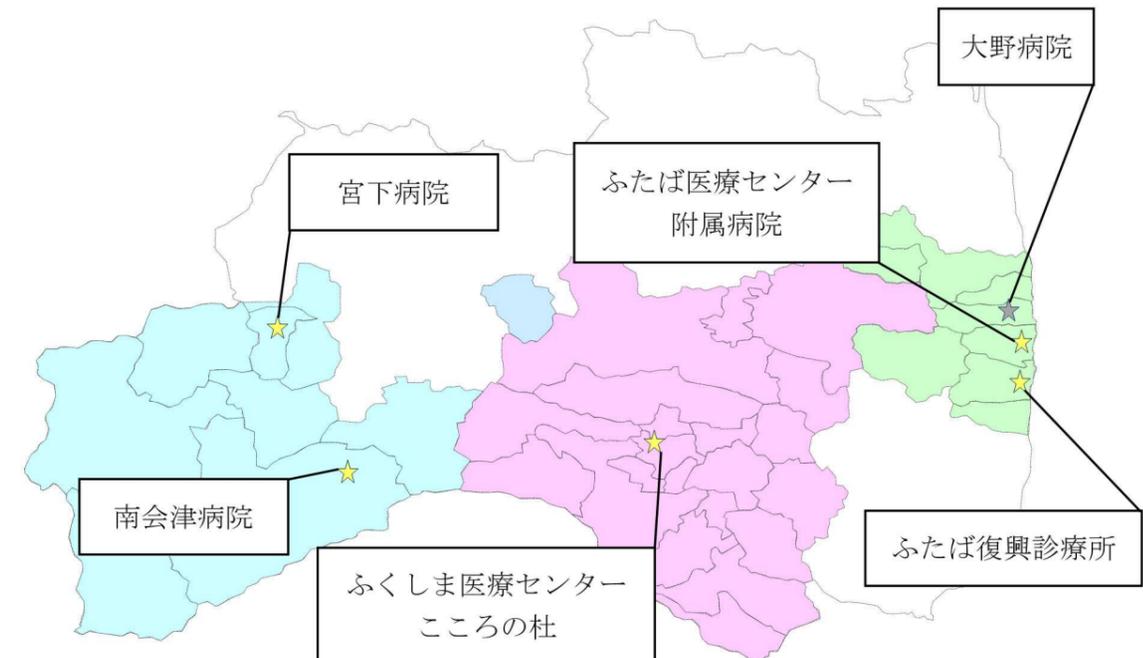
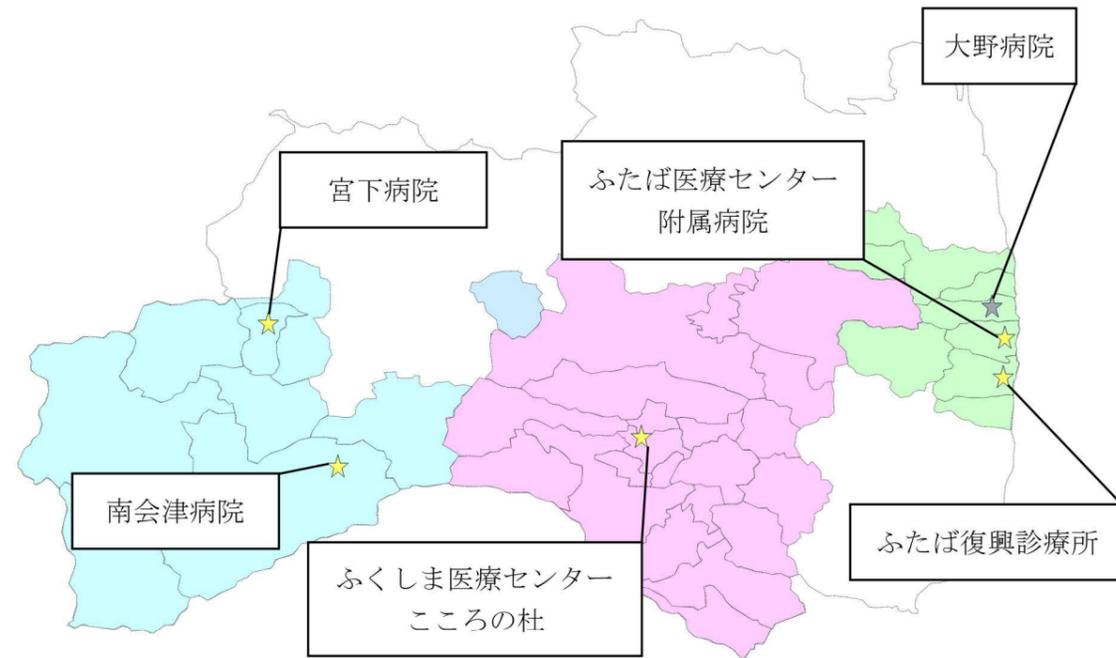
県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）

旧（令和6年3月策定）

県立病院の所在地及び概況

県立病院の所在地及び概況



令和7年4月1日現在

区分 病院名	所在地	標榜診療科名 ()は非常勤医師の診療科 【】は休診中の診療科	許可病床(運用病床)				看護体制
			一般	精神	感染症	計	
南会津病院	967-0006 南会津郡南会津町永田字風下14番1 (0241) 62 - 7111(代)	内・外・整・小・ (神内)・(漢内)・ (耳)・(産婦)・(眼)・ (皮)・(神経)・ (心外)・(腎内)・ (泌)	85 (85)			85 (85)	10対1
宮下病院	969-7511 大沼郡三島町大字宮下水尻1150番地 (0241) 52 - 2321(代)	内・耳・外・(整)・ (精)・(皮)	22 (22)			22 (22)	10対1
ふくしま医療センター ころの杜	969-0284 西白河郡矢吹町滝八幡100番地 (0248) 42 - 3111(代)	精・内・(歯)		148 (148)		148 (148)	けやき 13対1 こなら 10対1 さくら・メイプル・ はなみずき 15対1※
大野病院 (休止中)	979-1308 双葉郡大熊町大字下野上字大野98番地の1	【内・消内・外・整・ 小・麻・産婦・(眼)・ (呼)・(泌)】	146 (0)		4 (0)	150 (0)	—
ふたば医療 センター 附属病院	979-1151 双葉郡富岡町大字本岡字王塚817番地の1 (0240)23-5090(代)	(内)・救急	30 (30)			30 (30)	10対1
ふたば医療 センター 附属 ふたば復興診療所	979-0604 双葉郡楢葉町大字北田字中満289番地の1 (0240)23-6500(代)	精・(内)・(整)					—
計			283 (137)	148 (148)	4 (0)	435 (285)	

※けやき(急性期病棟)、こなら(児童思春期病棟)、さくら(社会復帰病棟)、メイプル(重症慢性期病棟)、はなみずき(医療観察病棟)

区分 病院名	所在地	標榜診療科名 ()は非常勤医師の診療科 【】は休診中の診療科	許可病床(運用病床)				看護体制
			一般	精神	感染症	計	
南会津病院	967-0006 南会津郡南会津町永田字風下14番1 (0241) 62 - 7111(代)	内・外・整・小・ (神内)・(漢内)・ (耳)・(産婦)・(眼)・ (皮)・(神経)・ (心外)・(腎内)・ (泌)	98 (98)			98 (98)	10対1
宮下病院	969-7511 大沼郡三島町大字宮下水尻1150番地 (0241) 52 - 2321(代)	内・耳・外・(整)・ (精)・(皮)	32 (32)			32 (32)	10対1
ふくしま医療センター ころの杜	969-0284 西白河郡矢吹町滝八幡100番地 (0248) 42 - 3111(代)	精・内・(歯)		148 (148)		148 (148)	けやき 13対1 こなら 10対1 さくら・メイプル・ はなみずき 15対1※
大野病院 (休止中)	979-1308 双葉郡大熊町大字下野上字大野98番地の1	【内・消内・外・整・ 小・麻・産婦・(眼)・ (呼)・(泌)】	146 (0)		4 (0)	150 (0)	—
ふたば医療 センター 附属病院	979-1151 双葉郡富岡町大字本岡字王塚817番地の1 (0240)23-5090(代)	(内)・救急	30 (30)			30 (30)	10対1
ふたば医療 センター 附属 ふたば復興診療所	979-0604 双葉郡楢葉町大字北田字中満289番地の1 (0240)23-6500(代)	精・(内)・(整)					—
計			306 (160)	148 (148)	4 (0)	458 (308)	

※けやき(急性期病棟)、こなら(児童思春期病棟)、さくら(社会復帰病棟)、メイプル(重症慢性期病棟)、はなみずき(医療観察病棟)

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）	旧（令和6年3月策定）
<p>3 計画期間 令和6（2024）年度から令和9（2027）年度までの4年間とする。</p> <p>4 進行管理等 （1）進捗状況に関しては、毎年、有識者で構成される県立病院事業経営評価委員会の評価を受ける。 なお、評価結果については、ホームページ等で公表する。</p> <p>（2）県立病院事業経営強化プランについては、県立病院を取り巻く環境変化等を踏まえ、必要に応じ見直しを行う。</p> <div data-bbox="299 611 1391 968" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p><プランの一部改訂について（令和8年2月27日）> 現在のプランにおける収支計画については、令和4年度までの実績をベースに令和5年度中に策定したものであり、令和6年度診療報酬改定や新型コロナウイルス感染症に関する補助金の減の影響などの経営環境の変化が反映されておらず、目標値が経営実態と乖離してしまっている。 そのため、令和6年度決算額をベースに収支計画の見直しを行い、医業収益の増加を図ることで、収支差補填額の増を、物価高騰等による費用の増加額以下に抑えることを目標として収支計画の見直しを行った。</p> </div> <p style="text-align: center;">4/29</p>	<p>3 計画期間 令和6（2024）年度から令和9（2027）年度までの4年間とする。</p> <p>4 進行管理等 （1）進捗状況に関しては、毎年、有識者で構成される県立病院事業経営評価委員会の評価を受ける。 なお、評価結果については、ホームページ等で公表する。</p> <p>（2）県立病院事業経営強化プランについては、県立病院を取り巻く環境変化等を踏まえ、必要に応じ見直しを行う。</p> <p style="text-align: center;">4/29</p>

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）

旧（令和6年3月策定）

Ⅱ 県立病院事業の運営環境

Ⅱ 県立病院事業の運営環境

1 県立病院を取り巻く環境

1 県立病院を取り巻く環境

(1) 人口減少・高齢化の進行

(1) 人口減少・高齢化の進行

本県の人口は、平成23年の東日本大震災・原子力災害の発生後、若い世代を中心に県外への流出が続き、震災前の平成22年に約200万人であったが、平成27年に約191万人、令和2年には約183万人と減少傾向が続いている。

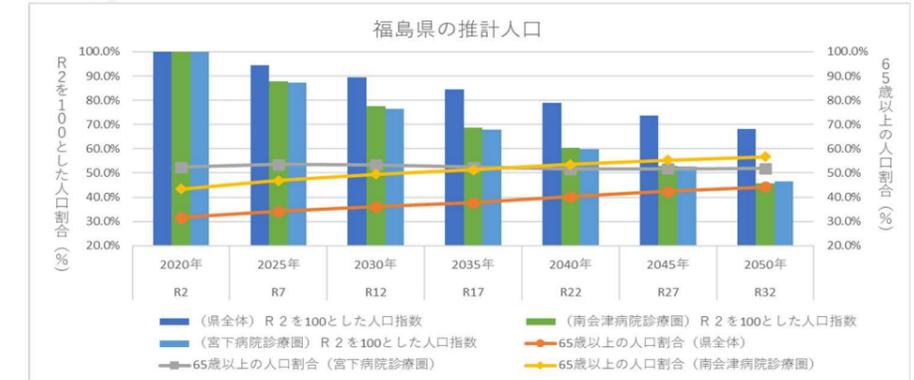
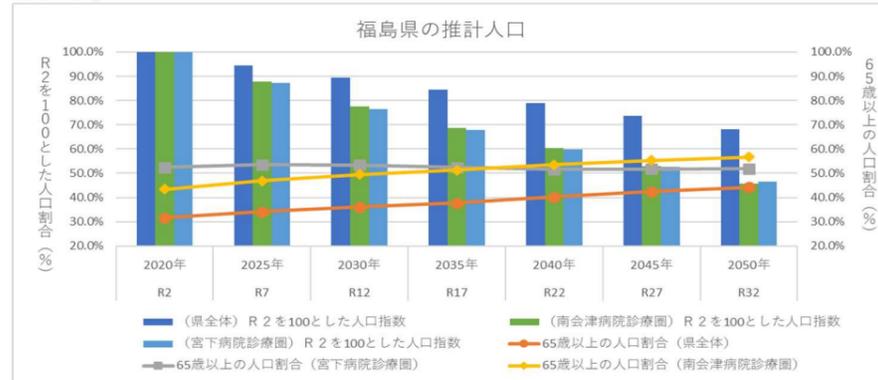
本県の人口は、平成23年の東日本大震災・原子力災害の発生後、若い世代を中心に県外への流出が続き、震災前の平成22年に約200万人であったが、平成27年に約191万人、令和2年には約183万人と減少傾向が続いている。

また、今後、令和12年には約164万人に減少し、平成27年の人口の85.6%程度になると推計されている。

また、今後、令和12年には約164万人に減少し、平成27年の人口の85.6%程度になると推計されている。

一方、65歳以上の人口が全体に占める割合は増加の一途をたどり、令和2年の31.6%から令和12年には36.1%、令和22年には40.3%と見込まれ、とりわけ宮下病院の診療圏、南会津病院の診療圏においては令和32年の推計人口が令和2年の人口の半数以下に減少すると推計されており、人口の減少と高齢化の進行がより深刻な問題になると懸念される。

一方、65歳以上の人口が全体に占める割合は増加の一途をたどり、令和2年の31.6%から令和12年には36.1%、令和22年には40.3%と見込まれ、とりわけ宮下病院の診療圏、南会津病院の診療圏においては令和32年の推計人口が令和2年の人口の半数以下に減少すると推計されており、人口の減少と高齢化の進行がより深刻な問題になると懸念される。



資料 「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」
（国立社会保障・人口問題研究所）

資料 「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」
（国立社会保障・人口問題研究所）

(2) 医療スタッフの確保・働き方改革への対応

(2) 医療スタッフの確保・働き方改革への対応

高齢社会の進展や在宅医療の推進により医療スタッフの需要が高まっており、また医療の高度化等により高水準の技能や知識を有する人材は地域偏在が著しい。

高齢社会の進展や在宅医療の推進により医療スタッフの需要が高まっており、また医療の高度化等により高水準の技能や知識を有する人材は地域偏在が著しい。

厚生労働省が発表した医師偏在指標を参照すると、本県は都道府県別で44位（令和5年12月15日現在）で医師少数県に分類されるほか、令和6年度から医師の働き方改革が本格施行されるなど、医師確保を取り巻く環境が大きく変化することから、県全体での医師の安定的な確保が課題となっている。

厚生労働省が発表した医師偏在指標を参照すると、本県は都道府県別で44位（令和5年12月15日現在）で医師少数県に分類されるほか、令和6年度から医師の働き方改革が本格施行されるなど、医師確保を取り巻く環境が大きく変化することから、県全体での医師の安定的な確保が課題となっている。

また、厚生労働省の令和4年度衛生行政報告例では、人口10万人当たりで見た看護師数が1,018.8人と都道府県別で36位、厚生労働省が発表した都道府県別に見た薬剤師偏在指標では全国41位の薬剤師少数県に分類されるなど、県全体での医療需要に応じた医療スタッフの確保も課題となっている。

また、厚生労働省の令和4年度衛生行政報告例では、人口10万人当たりで見た看護師数が1,018.8人と都道府県別で36位、厚生労働省が発表した都道府県別に見た薬剤師偏在指標では全国41位の薬剤師少数県に分類されるなど、県全体での医療需要に応じた医療スタッフの確保も課題となっている。

(3) 東日本大震災・原子力発電所事故後の復興状況

(3) 東日本大震災・原子力発電所事故後の復興状況

避難地域では、令和2年3月までに、帰還困難区域を除く避難指示が全て解除された。また、帰還困難区域においても、令和5年11月までに、6町村に設定された「特定復興再生拠点区域」の避難指示が全て解除され、公的機関や民間事業所、教育機関等が再開し、住民の帰還や居住が徐々に進んでいる。さらに、6市町村において「特定帰還居住区域」が設定され、住民の帰還や居住に向けた動きが加速している。

避難地域では、令和2年3月までに、帰還困難区域を除く避難指示が全て解除され、公的機関や民間事業所、教育機関等が再開し、住民の帰還や居住が徐々に進んでおり、帰還困難区域においても、6町村に設定された「特定復興再生拠点区域」の避難指示が令和4年から令和5年にかけて全て解除となったことから、住民の帰還に向けた動きが加速している。

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）						旧（令和6年3月策定）					
2 県立病院の経営概況 〔直近5年間の経営概況〕 (百万円)						2 県立病院の経営概況 〔直近5年間の経営概況〕 (百万円)					
年度	R2	R3	R4	R5	R6	年度	H30	H31/R1	R2	R3	R4
総収益	6,806	7,033	7,839	8,292	9,484	総収益	6,999	7,563	6,806	7,033	7,838
医業収益	2,387	2,669	2,642	2,548	2,746	医業収益	2,827	3,007	2,387	2,669	2,641
医業外収益	4,341	4,348	5,112	5,697	5,925	医業外収益	4,077	3,996	4,341	4,348	5,112
特別利益	77	15	85	46	813	特別利益	93	560	77	15	85
総費用	6,816	7,076	7,713	8,306	8,614	総費用	6,957	7,200	6,816	7,076	7,712
医業費用	6,525	6,824	7,447	8,122	8,385	医業費用	6,681	6,819	6,525	6,824	7,447
医業外費用	203	201	164	157	165	医業外費用	243	226	203	201	164
特別損失	87	49	102	28	65	特別損失	32	154	87	49	101
損益	-10	-43	126	-15	870	損益	42	363	-10	-43	126
経常収支比率	100.0%	99.9%	101.9%	99.6%	101.4%	経常収支比率	99.7%	99.4%	100.0%	99.9%	101.9%
修正医業収支比率	32.7%	35.6%	32.4%	30.4%	29.1%	修正医業収支比率	39.1%	37.7%	32.7%	35.6%	32.4%
のべ入院患者数(人)	49,599	51,126	44,662	46,348	46,779	のべ入院患者数(人)	63,652	60,546	49,599	51,126	44,662
のべ外来患者数(人)	94,548	108,767	111,120	107,744	101,651	のべ外来患者数(人)	105,669	106,224	94,548	108,767	111,120
(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。 金額は税込み。						(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。 金額は税込み。					
<p>医業収益は、人口減少や精神疾患患者の地域移行に伴う入院患者数の減少により低下傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の流行により令和3、4年度は増加、収束に伴い令和5年度は減少となったが、令和6年度は南会津病院の地域包括ケア病床（14床）の稼働開始等の影響により増加となった。</p> <p>医業費用についても、物価上昇や機能強化に伴う職員の増などにより増加傾向にある。</p> <p>経常収支比率は、一般会計からの政策医療経費等の適切な繰り入れにより約100%であるが、医業収益の減少と医業費用の増加により、修正医業収支比率（※）は低下傾向にある。</p> <p>患者数については、入院患者数は人口減少や精神疾患患者の地域移行に伴う影響により減少傾向にあり、外来患者数も新型コロナウイルス感染症の流行により令和3、4年度一時的に増加したが、入院患者数と同じく人口減少等の影響により減少傾向にある。</p>						<p>医業収益は、人口減少や精神疾患患者の地域移行に伴う入院患者数の減少により低下傾向にあるものの、一時的ではあるが新型コロナウイルス感染症関係補助金等の受け入れにより、全体としては増加傾向にある。</p> <p>医業費用についても、物価上昇や機能強化に伴う職員の増などにより増加傾向にある。</p> <p>なお、令和4年度の増加については、ふくしま医療センターこころの杜の開院に伴う、移転経費を始めとする一時的な経費の影響も大きい。</p> <p>経常収支比率は、一般会計からの政策医療経費等の適切な繰り入れにより約100%であるが、医業収益の減少と医業費用の増加により、修正医業収支比率（※）は低下傾向にある。</p> <p>患者数については、入院患者数が減少傾向にあり、外来患者数は発熱外来や新型コロナウイルス感染症の予防接種を行う内科や小児科、児童思春期外来を含む精神科など一部の診療科の影響により増加している。</p>					
<p>（※）「修正医業収支比率」とは、修正医業収益（医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金等を除いたもの）の医業費用に占める割合をいう。 算出式＝（医業収益－一般会計負担金）／（医業費用）×100</p>						<p>（※）「修正医業収支比率」とは、修正医業収益（医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金等を除いたもの）の医業費用に占める割合をいう。 算出式＝（医業収益－一般会計負担金）／（医業費用）×100</p>					
7/29						7/29					

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）	旧（令和6年3月策定）																																																												
<p>4 各県立病院の概要と果たすべき役割</p> <p>(1) 南会津病院</p> <p>〔病院の概要〕（R7.4.1現在）</p> <table border="1"> <tr><td>所在地</td><td>南会津郡南会津町</td></tr> <tr><td>診療圏</td><td>南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町</td></tr> <tr><td>診療科目</td><td>常設科—内科、外科、整形外科、小児科 非常設科—神経内科（月3日）、漢方内科（週1日）、 産婦人科（月3日、産科は休診）、眼科（週2日）、 皮膚科（週1日）、神経精神科（月3日）、耳鼻咽喉科（週2～3日）、 心臓血管外科（月1回）、腎臓内科（週1日）、泌尿器科（月2日）</td></tr> <tr><td>病床数</td><td>許可病床85床（一般病床） 令和7年度：85床（急性期：71床 回復期：14床） 令和9年度：85床（急性期：71床 回復期：14床）</td></tr> <tr><td>病棟</td><td>2病棟体制・1病棟48床（外、整、小）・2病棟37床（内）</td></tr> <tr><td>建設年月</td><td>平成7年1月（築29年）</td></tr> <tr><td>職員数</td><td> <table border="1"> <tr><th>医師</th><th>看護</th><th>薬剤</th><th>栄養</th><th>医療技術</th><th>事務</th><th>計</th></tr> <tr><td>10</td><td>82</td><td>5</td><td>1</td><td>17</td><td>9</td><td>124</td></tr> </table> </td></tr> <tr><td>指定状況</td><td>救急告示病院、地域災害拠点病院、臨床研修病院（協力型）、 へき地医療拠点病院、認知症疾患医療センター 等</td></tr> </table>	所在地	南会津郡南会津町	診療圏	南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町	診療科目	常設科—内科、外科、整形外科、小児科 非常設科—神経内科（月3日）、漢方内科（週1日）、 産婦人科（月3日、産科は休診）、眼科（週2日）、 皮膚科（週1日）、神経精神科（月3日）、耳鼻咽喉科（週2～3日）、 心臓血管外科（月1回）、腎臓内科（週1日）、泌尿器科（月2日）	病床数	許可病床85床（一般病床） 令和7年度：85床（急性期：71床 回復期：14床） 令和9年度：85床（急性期：71床 回復期：14床）	病棟	2病棟体制・1病棟48床（外、整、小）・2病棟37床（内）	建設年月	平成7年1月（築29年）	職員数	<table border="1"> <tr><th>医師</th><th>看護</th><th>薬剤</th><th>栄養</th><th>医療技術</th><th>事務</th><th>計</th></tr> <tr><td>10</td><td>82</td><td>5</td><td>1</td><td>17</td><td>9</td><td>124</td></tr> </table>	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計	10	82	5	1	17	9	124	指定状況	救急告示病院、地域災害拠点病院、臨床研修病院（協力型）、 へき地医療拠点病院、認知症疾患医療センター 等	<p>4 各県立病院の概要と果たすべき役割</p> <p>(1) 南会津病院</p> <p>〔病院の概要〕（R5.4.1現在）</p> <table border="1"> <tr><td>所在地</td><td>南会津郡南会津町</td></tr> <tr><td>診療圏</td><td>南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町</td></tr> <tr><td>診療科目</td><td>常設科—内科、外科、整形外科、小児科 非常設科—神経内科（月3日）、漢方内科（週1日）、 産婦人科（月3日、産科は休診）、眼科（週2日）、 皮膚科（週1日）、神経精神科（月3日）、耳鼻咽喉科（週2～3日）、 心臓血管外科（月1回）、腎臓内科（週1日）、泌尿器科（月2日）</td></tr> <tr><td>病床数</td><td>許可病床98床（一般病床） 令和7年度：85床（急性期：71床 回復期：14床） 令和9年度：85床（急性期：71床 回復期：14床）</td></tr> <tr><td>病棟</td><td>2病棟体制・1病棟48床（外、整、小）・2病棟50床（内）</td></tr> <tr><td>建設年月</td><td>平成7年1月（築29年）</td></tr> <tr><td>職員数</td><td> <table border="1"> <tr><th>医師</th><th>看護</th><th>薬剤</th><th>栄養</th><th>医療技術</th><th>事務</th><th>計</th></tr> <tr><td>10</td><td>89</td><td>4</td><td>1</td><td>17</td><td>9</td><td>130</td></tr> </table> </td></tr> <tr><td>指定状況</td><td>救急告示病院、地域災害拠点病院、臨床研修病院（協力型）、 へき地医療拠点病院、認知症疾患医療センター 等</td></tr> </table>	所在地	南会津郡南会津町	診療圏	南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町	診療科目	常設科—内科、外科、整形外科、小児科 非常設科—神経内科（月3日）、漢方内科（週1日）、 産婦人科（月3日、産科は休診）、眼科（週2日）、 皮膚科（週1日）、神経精神科（月3日）、耳鼻咽喉科（週2～3日）、 心臓血管外科（月1回）、腎臓内科（週1日）、泌尿器科（月2日）	病床数	許可病床98床（一般病床） 令和7年度：85床（急性期：71床 回復期：14床） 令和9年度：85床（急性期：71床 回復期：14床）	病棟	2病棟体制・1病棟48床（外、整、小）・2病棟50床（内）	建設年月	平成7年1月（築29年）	職員数	<table border="1"> <tr><th>医師</th><th>看護</th><th>薬剤</th><th>栄養</th><th>医療技術</th><th>事務</th><th>計</th></tr> <tr><td>10</td><td>89</td><td>4</td><td>1</td><td>17</td><td>9</td><td>130</td></tr> </table>	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計	10	89	4	1	17	9	130	指定状況	救急告示病院、地域災害拠点病院、臨床研修病院（協力型）、 へき地医療拠点病院、認知症疾患医療センター 等
所在地	南会津郡南会津町																																																												
診療圏	南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町																																																												
診療科目	常設科—内科、外科、整形外科、小児科 非常設科—神経内科（月3日）、漢方内科（週1日）、 産婦人科（月3日、産科は休診）、眼科（週2日）、 皮膚科（週1日）、神経精神科（月3日）、耳鼻咽喉科（週2～3日）、 心臓血管外科（月1回）、腎臓内科（週1日）、泌尿器科（月2日）																																																												
病床数	許可病床85床（一般病床） 令和7年度：85床（急性期：71床 回復期：14床） 令和9年度：85床（急性期：71床 回復期：14床）																																																												
病棟	2病棟体制・1病棟48床（外、整、小）・2病棟37床（内）																																																												
建設年月	平成7年1月（築29年）																																																												
職員数	<table border="1"> <tr><th>医師</th><th>看護</th><th>薬剤</th><th>栄養</th><th>医療技術</th><th>事務</th><th>計</th></tr> <tr><td>10</td><td>82</td><td>5</td><td>1</td><td>17</td><td>9</td><td>124</td></tr> </table>	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計	10	82	5	1	17	9	124																																														
医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計																																																							
10	82	5	1	17	9	124																																																							
指定状況	救急告示病院、地域災害拠点病院、臨床研修病院（協力型）、 へき地医療拠点病院、認知症疾患医療センター 等																																																												
所在地	南会津郡南会津町																																																												
診療圏	南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町																																																												
診療科目	常設科—内科、外科、整形外科、小児科 非常設科—神経内科（月3日）、漢方内科（週1日）、 産婦人科（月3日、産科は休診）、眼科（週2日）、 皮膚科（週1日）、神経精神科（月3日）、耳鼻咽喉科（週2～3日）、 心臓血管外科（月1回）、腎臓内科（週1日）、泌尿器科（月2日）																																																												
病床数	許可病床98床（一般病床） 令和7年度：85床（急性期：71床 回復期：14床） 令和9年度：85床（急性期：71床 回復期：14床）																																																												
病棟	2病棟体制・1病棟48床（外、整、小）・2病棟50床（内）																																																												
建設年月	平成7年1月（築29年）																																																												
職員数	<table border="1"> <tr><th>医師</th><th>看護</th><th>薬剤</th><th>栄養</th><th>医療技術</th><th>事務</th><th>計</th></tr> <tr><td>10</td><td>89</td><td>4</td><td>1</td><td>17</td><td>9</td><td>130</td></tr> </table>	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計	10	89	4	1	17	9	130																																														
医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計																																																							
10	89	4	1	17	9	130																																																							
指定状況	救急告示病院、地域災害拠点病院、臨床研修病院（協力型）、 へき地医療拠点病院、認知症疾患医療センター 等																																																												
<p>〔病院の果たすべき役割〕</p> <p>（1）果たすべき役割</p> <p>中山間地域における政策医療（地域に必要となる医療（手術、救急医療、透析、入院等））の提供を行う。</p> <p>（2）本プラン計画期間中に特に取り組む事項</p> <p>○地域包括ケアシステムの構築支援 地域包括ケア病床を確保・活用するとともに、医療・介護・予防・住まい・生活支援のサービスが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、関係機関との課題の共有、解決を通じて、連携を強化しながら、在宅支援を含めた診断・治療からリハビリに至る総合的な医療を提供する。</p> <p>（3）主要な取組</p> <p style="text-align: center;">取組の方向性：地域医療の確保 —診療圏への医療の提供—</p> <p>①地域医療の確保 住民が安心して暮らしていくため、南会津地域唯一の病院として、地域に必要となる医療（手術、救急医療、透析、入院等）及び24時間365日体制で一次・二次救急医療を実施する。 また、専門外来（人工透析など）による慢性疾患への対応を行うほか、県立医科大学、会津医療センター等の支援を受けながら、診療科の維持・充実に取り組む。</p> <p>②公的診療所への診療応援 「へき地医療拠点センター」である会津医療センターとの連携の下、地域の医療機関へ診療応援を行い、地域住民の診療に当たる。</p>	<p>〔病院の果たすべき役割〕</p> <p>（1）果たすべき役割</p> <p>中山間地域における政策医療（地域に必要となる医療（手術、救急医療、透析、入院等））の提供を行う。</p> <p>（2）本プラン計画期間中に特に取り組む事項</p> <p>○地域包括ケアシステムの構築支援 地域包括ケア病床を確保・活用するとともに、医療・介護・予防・住まい・生活支援のサービスが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、関係機関との課題の共有、解決を通じて、連携を強化しながら、在宅支援を含めた診断・治療からリハビリに至る総合的な医療を提供する。</p> <p>（3）主要な取組</p> <p style="text-align: center;">取組の方向性：地域医療の確保 —診療圏への医療の提供—</p> <p>①地域医療の確保 住民が安心して暮らしていくため、南会津地域唯一の病院として、地域に必要となる医療（手術、救急医療、透析、入院等）及び24時間365日体制で一次・二次救急医療を実施する。 また、専門外来（人工透析など）による慢性疾患への対応を行うほか、県立医科大学、会津医療センター等の支援を受けながら、診療科の維持・充実に取り組む。</p> <p>②公的診療所への診療応援 「へき地医療拠点センター」である会津医療センターとの連携の下、地域の医療機関へ診療応援を行い、地域住民の診療に当たる。</p>																																																												
11/29	11/29																																																												

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）	旧（令和6年3月策定）																																																																																																																														
<p>(2) 宮下病院 〔病院の概要〕(R7.4.1現在)</p> <table border="1"> <tr> <td>所在地</td> <td colspan="7">大沼郡三島町</td> </tr> <tr> <td>診療圏</td> <td colspan="7">柳津町、三島町、金山町、昭和村</td> </tr> <tr> <td>診療科目</td> <td colspan="7">常設科－内科、耳鼻咽喉科、外科 非常設科－精神科（週1日）、整形外科（週1日）、皮膚科（月2日）</td> </tr> <tr> <td>病床数</td> <td colspan="7">許可病床 22 床（一般病床） 令和7年度：22 床（急性期） 令和9年度：22 床（急性期 建替え後：19 床） ※令和5年3月に策定した建替え基本計画に基づき、建替え後は有床診療所化する。</td> </tr> <tr> <td>建築年月</td> <td colspan="7">昭和44年12月（築54年）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">職員数</td> <td>医師</td> <td>看護</td> <td>薬剤</td> <td>栄養</td> <td>医療技術</td> <td>事務</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>29</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>指定状況</td> <td colspan="7">へき地医療拠点病院、救急協力病院 等</td> </tr> </table> <p>〔病院の果たすべき役割〕</p> <p>(1) 果たすべき役割</p> <p>中山間地域における政策医療（一次救急及び高齢者に多い疾患に対応する医療）の提供を行う。</p> <p>(2) 本プラン計画期間中に特に取り組む事項</p> <p>○新施設への建替え 安全・安心な医療提供体制を維持・確保するため、狭隘かつ老朽化した現病院を移転建替えし、19床の有床診療所として、新興感染症への対応や訪問診療・訪問看護など、新たな医療ニーズや機能分化・連携強化に対応した奥会津地域の医療の拠点となる診療所の整備に向けた対応を行う。 なお、設計・建設の各段階において、イニシャルコスト・ランニングコストを精査し、整備費用の抑制を図る。</p> <p>(3) 主要な取組</p> <p style="text-align: center;">取組の方向性：地域医療の確保 －診療圏への医療の提供－</p> <p>①新施設への建替え 安全・安心な医療提供体制を維持・確保するため、狭隘かつ老朽化した現病院を移転建替えし、19床の有床診療所として、新興感染症への対応や訪問診療・訪問看護など、新たな医療ニーズや機能分化・連携強化に対応した奥会津地域の医療の拠点となる診療所の整備に向けた対応を行う。 なお、設計・建設の各段階において、イニシャルコスト・ランニングコストを精査し、整備費用の抑制を図る。</p> <p>②地域医療の確保 へき地医療拠点病院であり、奥会津地域唯一の「救急協力病院」として24時間365日体制で一次救急を担うとともに、県立医科大学会津医療センター等の支援を受けながら、高齢者に多い疾患に対応する医療（整形外科、精神科、耳鼻咽喉科、皮膚科、リハビリテーション等）を提供する。</p> <p>③地域の医療機関との連携強化 会津医療センター等との連携の下、可能な限り地域の公的診療所や介護施設等</p> <p style="text-align: right;">13/29</p>	所在地	大沼郡三島町							診療圏	柳津町、三島町、金山町、昭和村							診療科目	常設科－内科、耳鼻咽喉科、外科 非常設科－精神科（週1日）、整形外科（週1日）、皮膚科（月2日）							病床数	許可病床 22 床（一般病床） 令和7年度：22 床（急性期） 令和9年度：22 床（急性期 建替え後：19 床） ※令和5年3月に策定した建替え基本計画に基づき、建替え後は有床診療所化する。							建築年月	昭和44年12月（築54年）							職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計	5	29	2	1	3	6	46	指定状況	へき地医療拠点病院、救急協力病院 等							<p>(2) 宮下病院 〔病院の概要〕(R5.4.1現在)</p> <table border="1"> <tr> <td>所在地</td> <td colspan="7">大沼郡三島町</td> </tr> <tr> <td>診療圏</td> <td colspan="7">柳津町、三島町、金山町、昭和村</td> </tr> <tr> <td>診療科目</td> <td colspan="7">常設科－内科、耳鼻咽喉科、外科 非常設科－精神科（週1日）、整形外科（週1日）、皮膚科（月2日）</td> </tr> <tr> <td>病床数</td> <td colspan="7">許可病床 32 床（一般病床） 令和7年度：32 床（急性期） 令和9年度：32 床（急性期 建替え後：19 床） ※令和5年3月に策定した建替え基本計画に基づき、建替え後は有床診療所化する。</td> </tr> <tr> <td>建築年月</td> <td colspan="7">昭和44年12月（築54年）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">職員数</td> <td>医師</td> <td>看護</td> <td>薬剤</td> <td>栄養</td> <td>医療技術</td> <td>事務</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>25</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>指定状況</td> <td colspan="7">へき地医療拠点病院、救急協力病院 等</td> </tr> </table> <p>〔病院の果たすべき役割〕</p> <p>(1) 果たすべき役割</p> <p>中山間地域における政策医療（一次救急及び高齢者に多い疾患に対応する医療）の提供を行う。</p> <p>(2) 本プラン計画期間中に特に取り組む事項</p> <p>○新施設への建替え 安全・安心な医療提供体制を維持・確保するため、狭隘かつ老朽化した現病院を移転建替えし、19床の有床診療所として、新興感染症への対応や訪問診療・訪問看護など、新たな医療ニーズや機能分化・連携強化に対応した奥会津地域の医療の拠点となる診療所の整備に向けた対応を行う。 なお、設計・建設の各段階において、イニシャルコスト・ランニングコストを精査し、整備費用の抑制を図る。</p> <p>(3) 主要な取組</p> <p style="text-align: center;">取組の方向性：地域医療の確保 －診療圏への医療の提供－</p> <p>①新施設への建替え 安全・安心な医療提供体制を維持・確保するため、狭隘かつ老朽化した現病院を移転建替えし、19床の有床診療所として、新興感染症への対応や訪問診療・訪問看護など、新たな医療ニーズや機能分化・連携強化に対応した奥会津地域の医療の拠点となる診療所の整備に向けた対応を行う。 なお、設計・建設の各段階において、イニシャルコスト・ランニングコストを精査し、整備費用の抑制を図る。</p> <p>②地域医療の確保 へき地医療拠点病院であり、奥会津地域唯一の「救急協力病院」として24時間365日体制で一次救急を担うとともに、県立医科大学会津医療センター等の支援を受けながら、高齢者に多い疾患に対応する医療（整形外科、精神科、耳鼻咽喉科、皮膚科、リハビリテーション等）を提供する。</p> <p>③地域の医療機関との連携強化 会津医療センター等との連携の下、可能な限り地域の公的診療所や介護施設等</p> <p style="text-align: right;">13/29</p>	所在地	大沼郡三島町							診療圏	柳津町、三島町、金山町、昭和村							診療科目	常設科－内科、耳鼻咽喉科、外科 非常設科－精神科（週1日）、整形外科（週1日）、皮膚科（月2日）							病床数	許可病床 32 床（一般病床） 令和7年度：32 床（急性期） 令和9年度：32 床（急性期 建替え後：19 床） ※令和5年3月に策定した建替え基本計画に基づき、建替え後は有床診療所化する。							建築年月	昭和44年12月（築54年）							職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計	5	25	2	1	3	6	42	指定状況	へき地医療拠点病院、救急協力病院 等						
所在地	大沼郡三島町																																																																																																																														
診療圏	柳津町、三島町、金山町、昭和村																																																																																																																														
診療科目	常設科－内科、耳鼻咽喉科、外科 非常設科－精神科（週1日）、整形外科（週1日）、皮膚科（月2日）																																																																																																																														
病床数	許可病床 22 床（一般病床） 令和7年度：22 床（急性期） 令和9年度：22 床（急性期 建替え後：19 床） ※令和5年3月に策定した建替え基本計画に基づき、建替え後は有床診療所化する。																																																																																																																														
建築年月	昭和44年12月（築54年）																																																																																																																														
職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計																																																																																																																								
	5	29	2	1	3	6	46																																																																																																																								
指定状況	へき地医療拠点病院、救急協力病院 等																																																																																																																														
所在地	大沼郡三島町																																																																																																																														
診療圏	柳津町、三島町、金山町、昭和村																																																																																																																														
診療科目	常設科－内科、耳鼻咽喉科、外科 非常設科－精神科（週1日）、整形外科（週1日）、皮膚科（月2日）																																																																																																																														
病床数	許可病床 32 床（一般病床） 令和7年度：32 床（急性期） 令和9年度：32 床（急性期 建替え後：19 床） ※令和5年3月に策定した建替え基本計画に基づき、建替え後は有床診療所化する。																																																																																																																														
建築年月	昭和44年12月（築54年）																																																																																																																														
職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計																																																																																																																								
	5	25	2	1	3	6	42																																																																																																																								
指定状況	へき地医療拠点病院、救急協力病院 等																																																																																																																														

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）	旧（令和6年3月策定）																																																																																																																																
<p>(3) ふくしま医療センターこころの杜 〔病院の概要〕（R7.4.1現在）</p> <table border="1" data-bbox="344 279 1374 646"> <tr> <td>所在地</td> <td colspan="7">西白河郡矢吹町</td> </tr> <tr> <td>診療圏</td> <td colspan="7">県中・県南</td> </tr> <tr> <td>診療科目</td> <td colspan="7">常設科－精神科、内科 非常設科－歯科（週1日）</td> </tr> <tr> <td>病床数</td> <td colspan="7">許可病床148床（精神病床） 令和7年度：148床（精神病床） 令和9年度：148床（精神病床）</td> </tr> <tr> <td>建設年月</td> <td colspan="7">令和4年8月（築1年）</td> </tr> <tr> <td>職員数</td> <td>医師</td> <td>看護</td> <td>薬剤</td> <td>栄養</td> <td>医療技術</td> <td>事務</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td> <td>112</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>23</td> <td>8</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>指定状況</td> <td colspan="7">臨床研修病院（協力型）、心身喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関、精神科応急入院指定病院 等</td> </tr> </table> <p>〔病院の果たすべき役割〕</p> <p>（1）果たすべき役割</p> <p>医療観察法入院患者、児童思春期精神科医療、措置入院患者や民間病院では受入れが難しい処遇困難患者等の受入れなどの政策的な精神科医療の提供を行う。</p> <p>（2）本プラン計画期間中に特に取り組む事項</p> <p>○児童思春期に関する専門的医療の実施・ふくしまモデルの充実 県立医科大学等との連携強化を図りながら、児童思春期精神科医療を引き続き実施するとともに、予約から初診までの待機期間が長期化しているため、「ふくしまモデル」の充実に取り組む。 （※）「ふくしまモデル」とは、相談があった段階から多職種（看護師、心理士、精神保健福祉士）による事前面談や支援を行い、長期化する初診までの待機期間に対応する取組のこと。</p> <p>○地域生活支援の充実 入院患者の早期退院に向けて、適切な治療や集中的なりハビリを行うとともに、訪問看護やデイケア等の充実を図り、地域移行・地域定着の支援を行う。 また、ハイリスク患者に関わる地域の関係機関への支援を行うことを目的とした、当院が有する訪問看護機能、アウトリーチ（※）機能に加え、司法精神医療機能を融合したチームを立ち上げて運営する。 （※）「アウトリーチ」とは、治療中断者や引きこもり等で医療を受けず、病状が悪化している者を訪問するなど、看護師や精神保健福祉士など多職種のチームで支援を実施すること。</p> <p>（3）主要な取組</p> <p>取組の方向性：精神科医療の確保 －専門的な精神科医療の提供－</p> <p>①児童思春期に関する専門的医療の実施・ふくしまモデルの充実 県立医科大学等との連携強化を図りながら、児童思春期精神科医療を引き続き実施するとともに、予約から初診までの待機期間が長期化しているため、「ふくしまモデル」の充実に取り組む。</p> <p>②精神科救急医療への対応 県中・県南地域の精神科救急輪番の役割を担う一方で、段階的に精神科の夜間・休日の常時救急体制を整備するとともに、質の高いチーム医療により、急性期患者に対応する。</p> <p>15/29</p>	所在地	西白河郡矢吹町							診療圏	県中・県南							診療科目	常設科－精神科、内科 非常設科－歯科（週1日）							病床数	許可病床148床（精神病床） 令和7年度：148床（精神病床） 令和9年度：148床（精神病床）							建設年月	令和4年8月（築1年）							職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計		10	112	3	2	23	8	158	指定状況	臨床研修病院（協力型）、心身喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関、精神科応急入院指定病院 等							<p>(3) ふくしま医療センターこころの杜 〔病院の概要〕（R5.4.1現在）</p> <table border="1" data-bbox="1623 279 2653 646"> <tr> <td>所在地</td> <td colspan="7">西白河郡矢吹町</td> </tr> <tr> <td>診療圏</td> <td colspan="7">県中・県南</td> </tr> <tr> <td>診療科目</td> <td colspan="7">常設科－精神科、内科 非常設科－歯科（週1日）</td> </tr> <tr> <td>病床数</td> <td colspan="7">許可病床148床（精神病床） 令和7年度：148床（精神病床） 令和9年度：148床（精神病床）</td> </tr> <tr> <td>建設年月</td> <td colspan="7">令和4年8月（築1年）</td> </tr> <tr> <td>職員数</td> <td>医師</td> <td>看護</td> <td>薬剤</td> <td>栄養</td> <td>医療技術</td> <td>事務</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9</td> <td>109</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>21</td> <td>7</td> <td>151</td> </tr> <tr> <td>指定状況</td> <td colspan="7">臨床研修病院（協力型）、心身喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関、精神科応急入院指定病院 等</td> </tr> </table> <p>〔病院の果たすべき役割〕</p> <p>（1）果たすべき役割</p> <p>医療観察法入院患者、児童思春期精神科医療、措置入院患者や民間病院では受入れが難しい処遇困難患者等の受入れなどの政策的な精神科医療の提供を行う。</p> <p>（2）本プラン計画期間中に特に取り組む事項</p> <p>○児童思春期に関する専門的医療の実施・ふくしまモデルの充実 県立医科大学等との連携強化を図りながら、児童思春期精神科医療を引き続き実施するとともに、予約から初診までの待機期間が長期化しているため、「ふくしまモデル」の充実に取り組む。 （※）「ふくしまモデル」とは、相談があった段階から多職種（看護師、心理士、精神保健福祉士）による事前面談や支援を行い、長期化する初診までの待機期間に対応する取組のこと。</p> <p>○地域生活支援の充実 入院患者の早期退院に向けて、適切な治療や集中的なりハビリを行うとともに、訪問看護やデイケア等の充実を図り、地域移行・地域定着の支援を行う。 また、ハイリスク患者に関わる地域の関係機関への支援を行うことを目的とした、当院が有する訪問看護機能、アウトリーチ（※）機能に加え、司法精神医療機能を融合したチームを立ち上げて運営する。 （※）「アウトリーチ」とは、治療中断者や引きこもり等で医療を受けず、病状が悪化している者を訪問するなど、看護師や精神保健福祉士など多職種のチームで支援を実施すること。</p> <p>（3）主要な取組</p> <p>取組の方向性：精神科医療の確保 －専門的な精神科医療の提供－</p> <p>①児童思春期に関する専門的医療の実施・ふくしまモデルの充実 県立医科大学等との連携強化を図りながら、児童思春期精神科医療を引き続き実施するとともに、予約から初診までの待機期間が長期化しているため、「ふくしまモデル」の充実に取り組む。</p> <p>②精神科救急医療への対応 県中・県南地域の精神科救急輪番の役割を担う一方で、段階的に精神科の夜間・休日の常時救急体制を整備するとともに、質の高いチーム医療により、急性期患者に対応する。</p> <p>15/29</p>	所在地	西白河郡矢吹町							診療圏	県中・県南							診療科目	常設科－精神科、内科 非常設科－歯科（週1日）							病床数	許可病床148床（精神病床） 令和7年度：148床（精神病床） 令和9年度：148床（精神病床）							建設年月	令和4年8月（築1年）							職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計		9	109	3	2	21	7	151	指定状況	臨床研修病院（協力型）、心身喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関、精神科応急入院指定病院 等						
所在地	西白河郡矢吹町																																																																																																																																
診療圏	県中・県南																																																																																																																																
診療科目	常設科－精神科、内科 非常設科－歯科（週1日）																																																																																																																																
病床数	許可病床148床（精神病床） 令和7年度：148床（精神病床） 令和9年度：148床（精神病床）																																																																																																																																
建設年月	令和4年8月（築1年）																																																																																																																																
職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計																																																																																																																										
	10	112	3	2	23	8	158																																																																																																																										
指定状況	臨床研修病院（協力型）、心身喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関、精神科応急入院指定病院 等																																																																																																																																
所在地	西白河郡矢吹町																																																																																																																																
診療圏	県中・県南																																																																																																																																
診療科目	常設科－精神科、内科 非常設科－歯科（週1日）																																																																																																																																
病床数	許可病床148床（精神病床） 令和7年度：148床（精神病床） 令和9年度：148床（精神病床）																																																																																																																																
建設年月	令和4年8月（築1年）																																																																																																																																
職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計																																																																																																																										
	9	109	3	2	21	7	151																																																																																																																										
指定状況	臨床研修病院（協力型）、心身喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関、精神科応急入院指定病院 等																																																																																																																																

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）	旧（令和6年3月策定）																																																																																																																																
<p>(4) ふたば医療センター附属病院 〔病院の概要〕（R7.4.1現在）</p> <table border="1"> <tr><td>所在地</td><td colspan="7">双葉郡富岡町</td></tr> <tr><td>診療圏</td><td colspan="7">双葉郡</td></tr> <tr><td>診療科目</td><td colspan="7">常設科－救急科、内科</td></tr> <tr><td>病床数</td><td colspan="7">許可病床30床（一般病床） 令和7年度：30床（急性期） 令和9年度：30床（急性期）</td></tr> <tr><td>建築年月</td><td colspan="7">平成30年4月（築6年）</td></tr> <tr> <td>職員数</td> <td>医師</td> <td>看護</td> <td>薬剤</td> <td>栄養</td> <td>医療技術</td> <td>事務</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>37</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>63</td> </tr> <tr><td>指定状況</td><td colspan="7">救急指定病院、原子力災害医療協力機関、地域災害拠点病院等</td></tr> </table> <p>〔病院の果たすべき役割〕</p> <p>（1）果たすべき役割</p> <p>復興が進展する双葉地域において、3つの安心（住民が安心して帰還し生活できる、復興事業従事者が安心して働ける、企業等が安心して進出できる）を医療の面から支えるため、地域に必要な医療（救急医療、入院対応、外来等）の安定的な提供を行う。</p> <p>（2）本プラン計画期間中に特に取り組む事項</p> <p>○救急医療・地域医療の確保 双葉地域の再開した医療機関や近隣の二次・三次救急医療機関、消防機関等との連携の下、多目的医療用ヘリ等も活用した広域的な救急医療体制を確保するとともに、住民が安心して暮らしていくために、地域に必要な医療（入院対応、外来等）を安定的に提供する。</p> <p>（3）主要な取組</p> <p style="text-align: center;">取組の方向性：地域医療の確保 －診療圏への医療の提供－</p> <p>①救急医療・地域医療の確保 双葉地域で再開した医療機関や近隣の二次・三次救急医療機関、消防機関等との連携の下、多目的医療用ヘリ等も活用した広域的な救急医療体制を確保するとともに、住民が安心して暮らしていくために、地域に必要な医療（入院対応、外来等）を安定的に提供する。</p> <p>②専門医療の提供 糖尿病の専門外来や糖尿病の重症化予防を目的としたチャレンジ入院（教育入院）を実施する。</p> <p>③災害・新興感染症等への対応 災害拠点病院として、災害や多数傷病者発生時に、救急患者等への医療を提供するほか、放射性物質による汚染を伴う傷病者等への初期対応を行う。 また、新型コロナウイルス感染症への対応の経験を活かし、今後の新興感染症の感染拡大に備えるとともに、感染管理認定看護師や特定行為に係る看護師の育成に努める。</p> <p style="text-align: right;">17/29</p>	所在地	双葉郡富岡町							診療圏	双葉郡							診療科目	常設科－救急科、内科							病床数	許可病床30床（一般病床） 令和7年度：30床（急性期） 令和9年度：30床（急性期）							建築年月	平成30年4月（築6年）							職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計		3	37	3	2	11	7	63	指定状況	救急指定病院、原子力災害医療協力機関、地域災害拠点病院等							<p>(4) ふたば医療センター附属病院 〔病院の概要〕（R5.4.1現在）</p> <table border="1"> <tr><td>所在地</td><td colspan="7">双葉郡富岡町</td></tr> <tr><td>診療圏</td><td colspan="7">双葉郡</td></tr> <tr><td>診療科目</td><td colspan="7">常設科－救急科、内科</td></tr> <tr><td>病床数</td><td colspan="7">許可病床30床（一般病床） 令和7年度：30床（急性期） 令和9年度：30床（急性期）</td></tr> <tr><td>建築年月</td><td colspan="7">平成30年4月（築6年）</td></tr> <tr> <td>職員数</td> <td>医師</td> <td>看護</td> <td>薬剤</td> <td>栄養</td> <td>医療技術</td> <td>事務</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>36</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>58</td> </tr> <tr><td>指定状況</td><td colspan="7">救急指定病院、原子力災害医療協力機関、地域災害拠点病院等</td></tr> </table> <p>〔病院の果たすべき役割〕</p> <p>（1）果たすべき役割</p> <p>復興が進展する双葉地域において、3つの安心（住民が安心して帰還し生活できる、復興事業従事者が安心して働ける、企業等が安心して進出できる）を医療の面から支えるため、地域に必要な医療（救急医療、入院対応、外来等）の安定的な提供を行う。</p> <p>（2）本プラン計画期間中に特に取り組む事項</p> <p>○救急医療・地域医療の確保 双葉地域の再開した医療機関や近隣の二次・三次救急医療機関、消防機関等との連携の下、多目的医療用ヘリ等も活用した広域的な救急医療体制を確保するとともに、住民が安心して暮らしていくために、地域に必要な医療（入院対応、外来等）を安定的に提供する。</p> <p>（3）主要な取組</p> <p style="text-align: center;">取組の方向性：地域医療の確保 －診療圏への医療の提供－</p> <p>①救急医療・地域医療の確保 双葉地域で再開した医療機関や近隣の二次・三次救急医療機関、消防機関等との連携の下、多目的医療用ヘリ等も活用した広域的な救急医療体制を確保するとともに、住民が安心して暮らしていくために、地域に必要な医療（入院対応、外来等）を安定的に提供する。</p> <p>②専門医療の提供 糖尿病の専門外来や糖尿病の重症化予防を目的としたチャレンジ入院（教育入院）を実施する。</p> <p>③災害・新興感染症等への対応 災害拠点病院として、災害や多数傷病者発生時に、救急患者等への医療を提供するほか、放射性物質による汚染を伴う傷病者等への初期対応を行う。 また、新型コロナウイルス感染症への対応の経験を活かし、今後の新興感染症の感染拡大に備えるとともに、感染管理認定看護師や特定行為に係る看護師の育成に努める。</p> <p style="text-align: right;">17/29</p>	所在地	双葉郡富岡町							診療圏	双葉郡							診療科目	常設科－救急科、内科							病床数	許可病床30床（一般病床） 令和7年度：30床（急性期） 令和9年度：30床（急性期）							建築年月	平成30年4月（築6年）							職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計		3	36	2	2	8	7	58	指定状況	救急指定病院、原子力災害医療協力機関、地域災害拠点病院等						
所在地	双葉郡富岡町																																																																																																																																
診療圏	双葉郡																																																																																																																																
診療科目	常設科－救急科、内科																																																																																																																																
病床数	許可病床30床（一般病床） 令和7年度：30床（急性期） 令和9年度：30床（急性期）																																																																																																																																
建築年月	平成30年4月（築6年）																																																																																																																																
職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計																																																																																																																										
	3	37	3	2	11	7	63																																																																																																																										
指定状況	救急指定病院、原子力災害医療協力機関、地域災害拠点病院等																																																																																																																																
所在地	双葉郡富岡町																																																																																																																																
診療圏	双葉郡																																																																																																																																
診療科目	常設科－救急科、内科																																																																																																																																
病床数	許可病床30床（一般病床） 令和7年度：30床（急性期） 令和9年度：30床（急性期）																																																																																																																																
建築年月	平成30年4月（築6年）																																																																																																																																
職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計																																																																																																																										
	3	36	2	2	8	7	58																																																																																																																										
指定状況	救急指定病院、原子力災害医療協力機関、地域災害拠点病院等																																																																																																																																

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）								旧（令和6年3月策定）							
(5) ふたば医療センター附属ふたば復興診療所 〔診療所の概要〕（R7.4.1現在）								(5) ふたば医療センター附属ふたば復興診療所 〔診療所の概要〕（R5.4.1現在）							
所在地	双葉郡檜葉町							所在地	双葉郡檜葉町						
診療圏	双葉郡							診療圏	双葉郡						
診療科目	常設科－内科、精神科 非常設科－整形外科（週1日）							診療科目	常設科－内科、精神科 非常設科－整形外科（週1日）						
病床数	なし							病床数	なし						
建築年月	平成28年2月（築8年）							建築年月	平成28年2月（築8年）						
職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計	職員数	医師	看護	薬剤	栄養	医療技術	事務	計
	1	6	0	0	1	2	11		1	6	1	0	1	2	11
指定状況	なし							指定状況	なし						
〔病院の果たすべき役割〕								〔病院の果たすべき役割〕							
（1）果たすべき役割								（1）果たすべき役割							
双葉地域における精神科医療の提供及び地域医療の確保を行う。								双葉地域における精神科医療の提供及び地域医療の確保を行う。							
（2）本プラン計画期間中に特に取り組む事項								（2）本プラン計画期間中に特に取り組む事項							
○精神科医療の提供と心の健康づくり支援 精神科外来医療を安定的に提供するとともに、関係機関と連携して、地域住民や帰還・移住者等からの相談受入れなどにより、医療の面から心の健康づくり支援を行う。								○精神科医療の提供と心の健康づくり支援 精神科外来医療を安定的に提供するとともに、関係機関と連携して、地域住民や帰還・移住者等からの相談受入れなどにより、医療の面から心の健康づくり支援を行う。							
（3）主要な取組								（3）主要な取組							
取組の方向性：地域医療の確保 －診療圏への医療の提供－								取組の方向性：地域医療の確保 －診療圏への医療の提供－							
①地域医療の確保 双葉地域の復興及び住民の帰還に向けた環境を整えるために整備された復興診療所として、県立医科大学の支援を受けながら内科、整形外科、精神科の外来医療を安定的に提供する。								①地域医療の確保 双葉地域の復興及び住民の帰還に向けた環境を整えるために整備された復興診療所として、県立医科大学の支援を受けながら内科、整形外科、精神科の外来医療を安定的に提供する。							
②災害・新興感染症等への対応 「災害拠点病院」であるふたば医療センター附属病院と連携を図りながら、ふたば医療センターとして、災害発生時にも地域に必要な医療を提供できるよう検討を行う。 また、新型コロナウイルス感染症の経験を活かし、院内感染防止対策を徹底し、今後の新興感染症の感染拡大に備える。								②災害・新興感染症等への対応 「災害拠点病院」であるふたば医療センター附属病院と連携を図りながら、ふたば医療センターとして、災害発生時にも地域に必要な医療を提供できるよう検討を行う。 また、新型コロナウイルス感染症の経験を活かし、院内感染防止対策を徹底し、今後の新興感染症の感染拡大に備える。							
取組の方向性：地域包括ケアシステムの構築支援 －住み慣れた地域で自分らしく暮らせる環境づくり－								取組の方向性：地域包括ケアシステムの構築支援 －住み慣れた地域で自分らしく暮らせる環境づくり－							
①心の健康づくり支援 関係機関と連携して、地域住民や帰還・移住者等からの相談受入れなどにより、医療の面から心の健康づくり支援を行う。								①心の健康づくり支援 関係機関と連携して、地域住民や帰還・移住者等からの相談受入れなどにより、医療の面から心の健康づくり支援を行う。							
19/29								19/29							

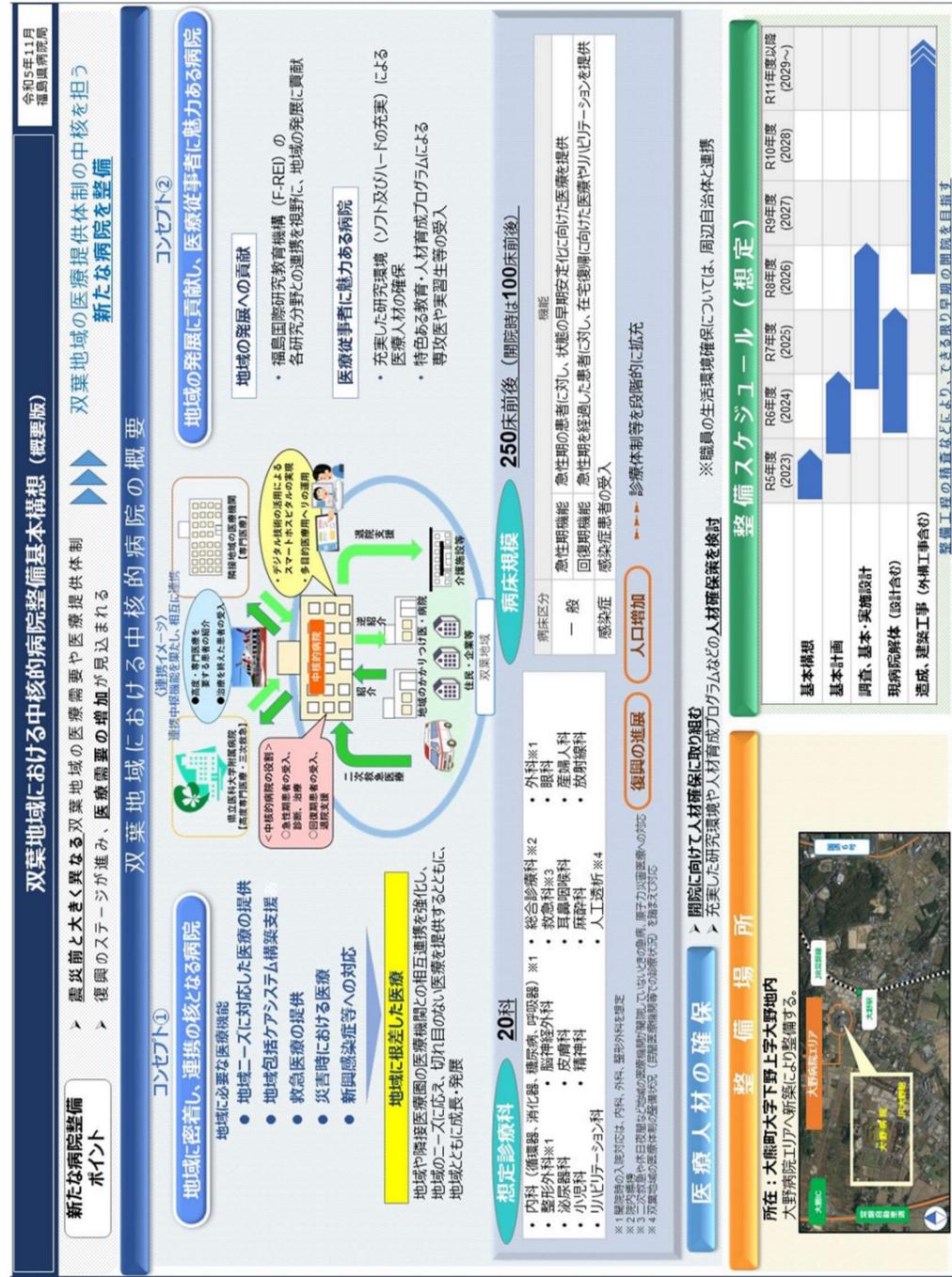
新（令和8年2月一部改訂）

（6）休止中の大野病院について

原子力災害により休止中の大野病院について、「双葉地域における中核的病院のあり方検討会議」での議論を経て、地域医療の中核を担う新たな病院を大熊町に整備し、令和11年度以降の開院を想定する基本構想を令和5年11月30日に公表した。

また、令和7年3月10日には、基本構想を具体化し、経営形態を県立医大の附属病院とすることを明記した整備基本計画を策定した。

今後は、整備工程の精査などにより、できる限り早期の開院を目指す。

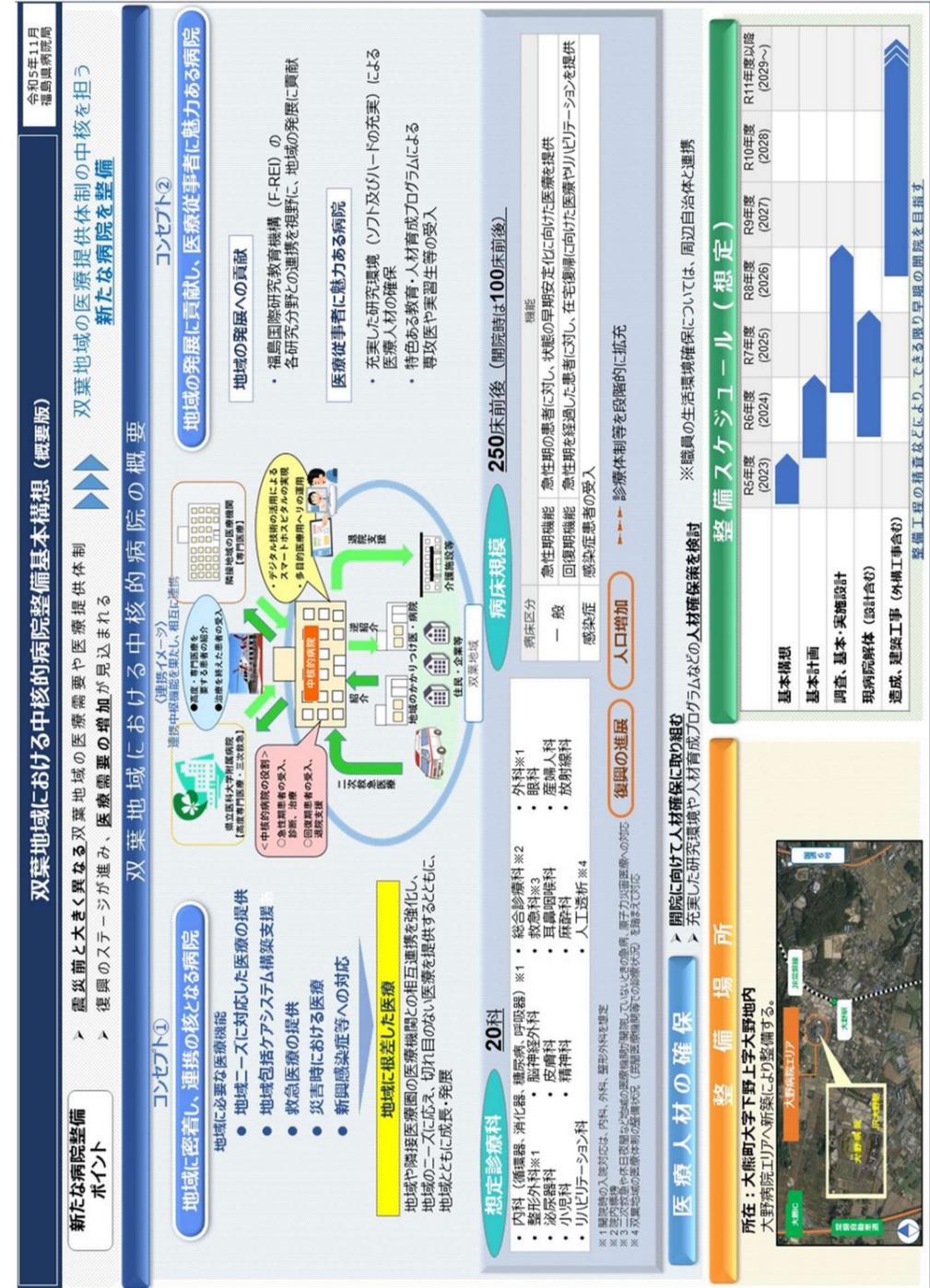


旧（令和6年3月策定）

（6）休止中の大野病院について

原子力災害により休止中の大野病院について、「双葉地域における中核的病院のあり方検討会議」での議論を経て、地域医療の中核を担う新たな病院を大熊町に整備し、令和11年度以降の開院を想定する基本構想を令和5年11月30日に公表した。

今後は、基本計画等の策定を通じて基本構想を具体化するとともに、整備スケジュールを精査し、できる限り早期の開院を目指す。



県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）					旧（令和6年3月策定）					
2 各病院の医療の質向上に係る数値目標 ＜南会津病院＞					2 各病院の医療の質向上に係る数値目標 ＜南会津病院＞					
設定する指標	R6実績	R7	R8	R9	設定する指標	R4実績	R6	R7	R8	R9
入院患者満足度	95.6%	94.2%	94.2%	94.2%	入院患者満足度	67.5%	94.2%	94.2%	94.2%	94.2%
外来患者満足度	91.5%	95.7%	95.7%	95.7%	外来患者満足度	70.7%	95.7%	95.7%	95.7%	95.7%
紹介率	25.7%	19.2%	19.2%	19.2%	紹介率	19.2%	19.2%	19.2%	19.2%	19.2%
逆紹介率	23.5%	13.0%	13.0%	13.0%	逆紹介率	13.0%	13.0%	13.0%	13.0%	13.0%
診療圏内救急貢献率	55.3%	48.0%	48.0%	48.0%	診療圏内救急貢献率	48.0%	48.0%	48.0%	48.0%	48.0%
在宅復帰率	92.0%	92.0%	93.0%	94.0%	在宅復帰率	90.0%	91.0%	92.0%	93.0%	94.0%
訪問看護実施件数	2,372件	2,400件	2,400件	2,400件	訪問看護実施件数	2,530件	2,400件	2,400件	2,400件	2,400件
病床利用率	43.8%	43.1%	44.4%	45.2%	病床利用率	34.1%	35.0%	35.0%	35.0%	35.0%
常勤医師数	10人	10人	10人	10人	常勤医師数	9人	10人	10人	10人	10人
資格取得者支援数	1人	2人	2人	2人	資格取得者支援数	2人	2人	2人	2人	2人
医療安全研修参加率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	医療安全研修参加率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
後発医薬品使用率	82.8%	75.0%	75.0%	75.0%	後発医薬品使用率	78.4%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%
経常収支比率	100.1%	100.1%	100.1%	100.1%	経常収支比率	100.6%	100.2%	100.2%	100.1%	100.2%
修正医業収支比率	43.4%	44.3%	44.1%	44.3%	修正医業収支比率	54.1%	54.9%	55.2%	55.3%	55.5%
＜宮下病院＞					＜宮下病院＞					
設定する指標	R6実績	R7	R8	R9	設定する指標	R4実績	R6	R7	R8	R9
入院患者満足度	88.6%	94.0%	94.5%	95.0%	入院患者満足度	67.9%	93.5%	94.0%	94.5%	95.0%
外来患者満足度	82.0%	82.0%	82.5%	83.0%	外来患者満足度	67.5%	81.5%	82.0%	82.5%	83.0%
紹介率	32.6%	28.5%	29.0%	29.5%	紹介率	27.4%	28.0%	28.5%	29.0%	29.5%
逆紹介率	40.4%	46.5%	47.0%	47.5%	逆紹介率	45.9%	46.0%	46.5%	47.0%	47.5%
診療圏内救急貢献率	16.3%	18.5%	19.0%	19.5%	診療圏内救急貢献率	17.2%	18.0%	18.5%	19.0%	19.5%
在宅復帰率	85.7%	56.5%	57.0%	57.5%	在宅復帰率	55.9%	56.0%	56.5%	57.0%	57.5%
訪問看護実施件数	1,308人	2,093人	2,093人	2,093人	訪問看護実施件数	2,093人	2,093人	2,093人	2,093人	2,093人
病床利用率	21.5%	30.7%	32.3%	34.7%	病床利用率	17.7%	18.0%	18.5%	19.0%	19.5%
常勤医師数	6人	5人	5人	5人	常勤医師数	4人	5人	5人	5人	5人
資格取得者支援数	1人	1人	1人	1人	資格取得者支援数	0人	1人	1人	1人	1人
医療安全研修参加率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	医療安全研修参加率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
後発医薬品使用率	98.2%	97.5%	97.5%	97.5%	後発医薬品使用率	97.1%	97.5%	97.5%	97.5%	97.5%
経常収支比率	100.0%	100.1%	100.1%	100.1%	経常収支比率	100.0%	100.1%	100.0%	99.9%	100.0%
修正医業収支比率	26.2%	25.9%	26.4%	27.1%	修正医業収支比率	28.4%	29.6%	29.5%	30.1%	30.3%
22/29					22/29					

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）					旧（令和6年3月策定）					
＜ふくしま医療センターこころの杜＞					＜ふくしま医療センターこころの杜＞					
設定する指標	R6実績	R7	R8	R9	設定する指標	R4実績	R6	R7	R8	R9
入院患者満足度	53.9%	50.0%	50.0%	50.0%	入院患者満足度	40.7%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
外来患者満足度	76.3%	85.0%	85.0%	85.0%	外来患者満足度	77.4%	80.0%	85.0%	85.0%	85.0%
紹介率	46.7%	45.0%	45.0%	50.0%	紹介率	35.5%	40.0%	45.0%	45.0%	50.0%
逆紹介率	65.8%	55.0%	60.0%	60.0%	逆紹介率	52.3%	55.0%	55.0%	60.0%	60.0%
在宅復帰率	87.4%	80.0%	85.0%	85.0%	在宅復帰率	73.7%	80.0%	80.0%	85.0%	85.0%
訪問看護実施件数	3,788件	3,550件	3,550件	3,600件	訪問看護実施件数	3,480件	3,500件	3,550件	3,550件	3,600件
措置入院件数	6件	2件	2件	2件	措置入院件数	10件	2件	2件	2件	2件
病床利用率	49.7%	45.6%	50.0%	53.9%	病床利用率	51.9%	55.0%	60.0%	65.0%	65.0%
常勤医師数	10人	12人	12人	12人	常勤医師数	10人	12人	12人	12人	12人
資格取得者支援数	1人	1人	1人	1人	資格取得者支援数	0人	1人	1人	1人	1人
医療安全研修参加率	97.0%	100.0%	100.0%	100.0%	医療安全研修参加率	95.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
後発医薬品使用率	83.5%	65.0%	65.0%	65.0%	後発医薬品使用率	62.6%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%
経常収支比率	99.7%	99.9%	100.0%	100.0%	経常収支比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
修正医業収支比率	36.4%	32.7%	34.5%	36.4%	修正医業収支比率	36.0%	48.1%	48.2%	48.4%	48.5%
＜ふたば医療センター附属病院＞					＜ふたば医療センター附属病院＞					
設定する指標	R6実績	R7	R8	R9	設定する指標	R4実績	R6	R7	R8	R9
入院患者満足度	76.7%	100.0%	100.0%	100.0%	入院患者満足度	81.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
外来患者満足度	61.3%	100.0%	100.0%	100.0%	外来患者満足度	60.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
郡内救急貢献率※	64.9%	62.5%	62.5%	62.5%	郡内救急貢献率※	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%	62.5%
救急応需率	95.3%	90.0%	90.0%	90.0%	救急応需率	93.8%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
常勤医師数	3人	3人	3人	3人	常勤医師数	3人	3人	3人	3人	3人
資格取得者支援数	2人	1人	1人	1人	資格取得者支援数	1人	2人	1人	1人	1人
医療安全研修参加率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	医療安全研修参加率	86.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
後発医薬品使用率	96.9%	92.0%	92.0%	92.0%	後発医薬品使用率	95.3%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%
経常収支比率	100.0%	100.3%	100.0%	100.0%	経常収支比率	100.0%	100.2%	100.2%	100.3%	100.3%
修正医業収支比率	15.9%	16.0%	17.7%	17.7%	修正医業収支比率	16.3%	13.7%	14.1%	14.4%	14.7%
※ 震災前の郡内搬送率(H22.1～H22.12)：63%					※ 震災前の郡内搬送率(H22.1～H22.12)：63%					
(出所：双葉地方広域市町村圏組合消防本部「救急搬送データ」)					(出所：双葉地方広域市町村圏組合消防本部「救急搬送データ」)					
23/29					23/29					

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）					旧（令和6年3月策定）					
＜ふたば復興診療所＞					＜ふたば復興診療所＞					
設定する指標	R6実績	R7	R8	R9	設定する指標	R4実績	R6	R7	R8	R9
外来患者満足度	75.8%	100.0%	100.0%	100.0%	外来患者満足度	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
紹介率	16.7%	18.5%	19.0%	19.5%	紹介率	17.5%	18.0%	18.5%	19.0%	19.5%
逆紹介率	11.1%	31.8%	32.1%	32.4%	逆紹介率	31.2%	31.5%	31.8%	32.1%	32.4%
常勤医師数	1人	2人	2人	2人	常勤医師数	0人	2人	2人	2人	2人
資格取得者支援数	1人	0人	1人	0人	資格取得者支援数	0人	1人	0人	1人	0人
医療安全研修参加率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	医療安全研修参加率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
後発医薬品使用率	94.3%	93.0%	93.0%	93.0%	後発医薬品使用率	92.2%	93.0%	93.0%	93.0%	93.0%
経常収支比率	100.1%	100.1%	100.2%	100.3%	経常収支比率	100.0%	100.0%	100.4%	100.0%	100.0%
修正医業収支比率	22.8%	21.8%	22.0%	22.0%	修正医業収支比率	24.5%	23.1%	23.5%	23.8%	24.7%
24/29					24/29					

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）	旧（令和6年3月策定）
<p>V 経営効率化に向けた収支計画</p> <p>1 一般会計繰入金の基本的な考え方 国の繰出基準を原則とし、国の財政支援措置等を確認しながら本プランに基づき、各病院が果たすべき役割及び医療機能等により最大限効率的な運営を行ってもなお不足する真にやむを得ない経費に対して繰入を行うことを基本に算出基準等を随時見直す。</p> <p>《繰出に関する地方公営企業法の考え方》 公立病院がその役割を果たすため、やむを得ず不採算となる次の部分については、一般会計等で負担することが認められている。 ① その性質上、当該地方公営企業の経営に伴う収入を充てることが適当でない経費 ② 地方公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費</p> <p>〔繰出基準について〕 ○ 総務省が毎年度定める政策医療経費を含めた繰出基準であり、当該基準により一般会計繰入金の算出基準となる「福島県病院事業費補助金等交付要綱」を見直している。</p> <p>〔算出基準について〕 ○ 一般会計繰入金の対象となる経費ごと、県立病院事業運営費補助金12項目、県立病院事業運営費負担金23項目に分けて補助・負担率を定めており、それぞれ算出をしている。</p> <p>2 経営効率化に向けた収支目標 各病院が果たすべき役割及び医療機能等を確保しながら、効率的な運営に努めるとともに、廃止病院等の跡地などの未利用財産の売却を進め、計画期間内に一般会計繰入金のうち「政策医療に係る経費」の増加額を、物価高騰等による費用の増加額以下に抑えることを目標とする。 また、経常収支比率・修正医業収支比率については、各病院の病床利用率向上の取組等を通じて収益確保を図ることで向上に努める。</p> <p>〔政策医療経費の確保〕 ○ 南会津病院、宮下病院、ふくしま医療センターこころの杜では、適切な規模による経費の削減など能率的な経営を行っているが、なお不採算となる経費については、一般会計繰入金により財源を確保している。 ○ ふたば医療センター（附属病院、ふたば復興診療所）については、地域医療復興事業補助金により運営を実施しているため、安定的な財源確保に努める。</p> <p>《具体の手法》 1 III「県立病院のあり方」に記載した取組の確実な実施 2 IV「目標達成に向けた取組」の着実な実施</p> <p style="text-align: center;">25/29</p>	<p>V 経営効率化に向けた収支計画</p> <p>1 一般会計繰入金の基本的な考え方 国の繰出基準を原則とし、国の財政支援措置等を確認しながら本プランに基づき、各病院が果たすべき役割及び医療機能等により最大限効率的な運営を行ってもなお不足する真にやむを得ない経費に対して繰入を行うことを基本に算出基準等を随時見直す。</p> <p>《繰出に関する地方公営企業法の考え方》 公立病院がその役割を果たすため、やむを得ず不採算となる次の部分については、一般会計等で負担することが認められている。 ① その性質上、当該地方公営企業の経営に伴う収入を充てることが適当でない経費 ② 地方公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費</p> <p>〔繰出基準について〕 ○ 総務省が毎年度定める政策医療経費を含めた繰出基準であり、当該基準により一般会計繰入金の算出基準となる「福島県病院事業費補助金等交付要綱」を見直している。</p> <p>〔算出基準について〕 ○ 一般会計繰入金の対象となる経費ごと、県立病院事業運営費補助金12項目、県立病院事業運営費負担金23項目に分けて補助・負担率を定めており、それぞれ算出をしている。</p> <p>2 経営効率化に向けた収支目標 各病院が果たすべき役割及び医療機能等を確保しながら、効率的な運営に努めるとともに、廃止病院等の跡地などの未利用財産の売却を進め、計画期間内に一般会計繰入金のうち「政策医療に係る経費」を令和6年度以下に縮減することを目指す。 また、経常収支比率・修正医業収支比率については、各病院の病床利用率向上の取組等を通じて収益確保を図ることで向上に努める。</p> <p>〔政策医療経費の確保〕 ○ 南会津病院、宮下病院、ふくしま医療センターこころの杜では、適切な規模による経費の削減など能率的な経営を行っているが、なお不採算となる経費については、一般会計繰入金により財源を確保している。 ○ ふたば医療センター（附属病院、ふたば復興診療所）については、地域医療復興事業補助金により運営を実施しているため、安定的な財源確保に努める。</p> <p>《具体の手法》 1 III「県立病院のあり方」に記載した取組の確実な実施 2 IV「目標達成に向けた取組」の着実な実施</p> <p style="text-align: center;">25/29</p>

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）	旧（令和6年3月策定）
<p>3 累積欠損金に係る対応方針 累積欠損金については、未利用財産の売却等による収益確保や資本剰余金の取り崩しなど、様々な手段を講じ、削減に努める。</p> <p>〔累積欠損金の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年3月末現在で、約56.4億円の累積欠損金が計上されている。 ○ 累積欠損金は、昭和43年度から発生しており、廃止した病院分の累積欠損金が大半を占めている。 <p>《地方公営企業法の考え方》</p> <p>資本剰余金の取り崩し及び資本金の額の減少を行う際には、次の点を確認した上での適切な判断が求められる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 資本剰余金の取り崩し 当該地方公営企業の公益性と経済性を増進し、経営の健全性を確保したものであること。 ② 資本金の額の減少 安定的な事業継続に必要な財産が引き続き当該地方公営企業に留保されること。 	<p>3 累積欠損金に係る対応方針 累積欠損金については、未利用財産の売却等による収益確保や資本剰余金の取り崩しなど、様々な手段を講じ、削減に努める。</p> <p>〔累積欠損金の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年3月末現在で、65.3億円の累積欠損金が計上されている。 ○ 累積欠損金は、昭和43年度から発生しており、廃止した病院分の累積欠損金が大半を占めている。 <p>《地方公営企業法の考え方》</p> <p>資本剰余金の取り崩し及び資本金の額の減少を行う際には、次の点を確認した上での適切な判断が求められる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 資本剰余金の取り崩し 当該地方公営企業の公益性と経済性を増進し、経営の健全性を確保したものであること。 ② 資本金の額の減少 安定的な事業継続に必要な財産が引き続き当該地方公営企業に留保されること。
26/29	26/29

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）							旧（令和6年3月策定）						
<p>4 県立病院事業の収支計画 〔試算に当たっての前提〕 ○ 令和8年以降の診療報酬改定に伴う影響額については、見込みが困難なため、収支計画には反映させていない。</p>							<p>4 県立病院事業の収支計画 〔試算に当たっての前提〕 ○ 令和6年以降の診療報酬改定に伴う影響額については、見込みが困難なため、収支計画には反映させていない。</p>						
<p><病院事業全体> (単位：百万円)</p>							<p><病院事業全体> (単位：百万円)</p>						
年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9	年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9
病院事業収益	7,839	8,292	9,484	8,955	10,271	9,356	病院事業収益	7,838	8,848	9,839	9,963	8,860	8,871
医業収益	2,642	2,548	2,746	2,770	2,985	3,092	医業収益	2,641	2,827	3,489	3,514	3,533	3,551
(うち入院収益)	1,177	1,271	1,293	1,331	1,428	1,504	(うち入院収益)	1,177	1,306	1,796	1,815	1,831	1,847
(うち外来収益)	1,100	1,083	1,033	1,046	1,096	1,125	(うち外来収益)	1,100	1,059	1,234	1,240	1,243	1,246
(うちその他医業収益※)	135	112	110	115	114	115	(うちその他医業収益※)	183	108	114	114	114	114
医業外収益	5,112	5,697	5,925	6,182	7,286	6,264	医業外収益	5,112	5,984	5,556	6,448	5,326	5,319
(うち一般会計繰入金)	2,433	3,241	3,497	3,792	3,868	3,843	(うち一般会計繰入金)	2,433	3,467	3,132	3,115	3,099	3,093
(うち政策医療経費)	1,548	1,829	2,238	2,521	2,574	2,546	(うち政策医療経費)	1,548	1,970	1,892	1,882	1,868	1,863
特別利益	85	46	813	4	1	0	特別利益	85	37	794	1	1	1
病院事業費用	7,713	8,306	8,614	8,983	10,422	9,356	病院事業費用	7,712	8,873	9,086	10,087	8,862	8,873
医業費用	7,447	8,122	8,385	8,812	10,207	9,192	医業費用	7,447	8,682	8,926	9,928	8,704	8,716
(うち給与費)	3,983	4,030	4,432	4,695	4,878	4,914	(うち給与費)	3,983	4,425	4,545	4,552	4,559	4,566
(うち材料費)	468	457	440	465	484	499	(うち材料費)	468	478	539	544	548	552
(うち経費)	2,213	2,130	2,428	2,560	2,748	2,922	(うち経費)	2,213	2,268	2,672	2,611	2,603	2,604
医業外費用	164	157	165	152	149	151	医業外費用	164	166	147	145	144	144
特別損失	102	28	65	18	65	13	特別損失	101	24	14	14	14	14
医業損益	-4,806	-5,574	-5,639	-6,043	-7,222	-6,100	医業損益	-4,806	-5,855	-5,437	-6,414	-5,172	-5,165
経常損益	143	-33	121	-13	-86	13	経常損益	142	-37	-28	-111	11	10
損益	126	-15	870	-28	-150	0	損益	126	-24	752	-124	-2	-3
(政策医療経費繰入前)	-1,422	-1,844	-1,368	-2,549	-2,724	-2,546	(政策医療経費繰入前)	-1,422	-1,994	-1,140	-2,006	-1,871	-1,866
累積欠損金	6,495	6,509	5,639	5,667	5,817	5,817	累積欠損金	6,495	6,519	5,767	5,891	5,893	5,896
経常収支比率 (%)	101.9%	99.6%	101.4%	99.9%	99.2%	100.1%	経常収支比率 (%)	101.9%	99.6%	99.7%	98.9%	100.1%	100.1%
修正医業収支比率 (%)	32.4%	30.4%	29.1%	28.3%	25.8%	29.9%	修正医業収支比率 (%)	33.0%	28.5%	35.2%	31.9%	36.6%	36.8%
<p>※その他医業収益は、一般会計補助金、一般会計負担金等を除いた額 (注) 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。 金額は税込みである。</p>							<p>※その他医業収益は、一般会計補助金、一般会計負担金等を除いた額 (注) 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。 金額は税込みである。</p>						
<p><本局> (単位：百万円)</p>							<p><本局> (単位：百万円)</p>						
年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9	年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9
病院事業収益	908	762	1,975	1,109	1,234	1,213	病院事業収益	908	1,080	2,037	1,176	1,176	1,176
病院事業費用	870	766	1,054	1,128	1,274	1,213	病院事業費用	870	1,092	1,244	1,178	1,179	1,179
損益	39	-3	920	-19	-41	0	損益	38	-12	793	-2	-3	-3
経常収支比率	104.8%	99.9%	116.3%	99.1%	101.6%	100.7%	経常収支比率	64.2%	82.5%	85.8%	84.7%	84.5%	84.5%
修正医業収支比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	修正医業収支比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
<p>※その他医業収益は、一般会計補助金、一般会計負担金等を除いた額 (注) 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。 金額は税込みである。</p>							<p>※その他医業収益は、一般会計補助金、一般会計負担金等を除いた額 (注) 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。 金額は税込みである。</p>						

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）							旧（令和6年3月策定）						
5 各病院の収支計画 (注) 1 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。 2 ()書きの額は、政策医療に係る経費及び地域医療復興事業補助金を繰り入れる前の額である。 3 金額は税込みである。							5 各病院の収支計画 (注) 1 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。 2 ()書きの額は、政策医療に係る経費及び地域医療復興事業補助金を繰り入れる前の額である。 3 金額は税込みである。						
<南会津病院> (単位：百万円)							<南会津病院> (単位：百万円)						
年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9	年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9
総収益	2,355	2,312	2,380	2,519	2,583	2,618	総収益	2,355	2,394	2,466	2,470	2,473	2,477
(政策医療経費繰入前)	(2,333)	(1,747)	(1,564)	(1,663)	(1,660)	(1,689)	(政策医療経費繰入前)	(2,333)	(1,806)	(1,870)	(1,879)	(1,885)	(1,891)
総費用	2,355	2,312	2,380	2,519	2,583	2,618	総費用	2,355	2,394	2,466	2,470	2,473	2,477
純損益	0	0	0	0	0	0	純損益	0	0	0	0	0	0
政策医療経費繰入前	-22	-565	-815	-855	-923	-930	政策医療経費繰入前	-22	-588	-595	-591	-588	-586
経常収支比率 (%)	100.6%	99.7%	100.1%	100.1%	100.1%	100.1%	経常収支比率 (%)	100.6%	99.7%	100.2%	100.2%	100.1%	100.2%
修正医業収支比率 (%)	52.0%	45.4%	43.4%	44.3%	44.1%	44.3%	修正医業収支比率 (%)	54.1%	44.5%	54.9%	55.2%	55.3%	55.5%
病床利用率	34.1%	33.7%	43.8%	43.1%	44.4%	45.2%	病床利用率	34.1%	42.7%	62.5%	62.8%	63.1%	63.5%
1日当たり入院患者数 (人)	33.4人	32.9人	37.2人	36.6人	37.8人	38.4人	1日当たり入院患者数 (人)	33.4人	41.8人	53.1人	53.4人	53.7人	53.9人
1日当たり外来患者数 (人)	370.5人	349.6人	328.0人	334.0人	334.2人	336.2人	1日当たり外来患者数 (人)	370.5人	357.0人	371.0人	371.0人	371.0人	371.0人
<宮下病院> (単位：百万円)							<宮下病院> (単位：百万円)						
年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9	年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9
総収益	717	739	886	910	921	933	総収益	717	794	887	893	886	887
(政策医療経費繰入前)	(299)	(276)	(406)	(411)	(422)	(434)	(政策医療経費繰入前)	(299)	(288)	(402)	(411)	(414)	(416)
総費用	717	739	886	910	921	933	総費用	717	794	887	893	886	887
純損益	0	0	0	0	0	0	純損益	0	0	0	0	0	0
政策医療経費繰入前	-418	-463	-480	-499	-499	-499	政策医療経費繰入前	-418	-506	-485	-482	-472	-471
経常収支比率 (%)	100.0%	99.7%	100.0%	100.1%	100.1%	100.1%	経常収支比率 (%)	100.0%	99.9%	100.1%	100.0%	99.9%	100.0%
修正医業収支比率 (%)	28.5%	26.2%	26.2%	25.9%	26.4%	27.1%	修正医業収支比率 (%)	28.4%	25.0%	29.6%	29.5%	30.1%	30.3%
病床利用率	17.7%	13.6%	21.5%	30.7%	32.3%	34.7%	病床利用率	17.7%	21.8%	24.5%	25.2%	25.9%	26.7%
1日当たり入院患者数 (人)	5.7人	4.3人	6.7人	6.7人	7.1人	7.6人	1日当たり入院患者数 (人)	5.7人	7.0人	7.8人	8.1人	8.3人	8.6人
1日当たり外来患者数 (人)	143.6人	145.0人	129.5人	118.4人	118.4人	118.9人	1日当たり外来患者数 (人)	136.6人	144.3人	154.4人	154.4人	154.4人	154.4人
<ふくしま医療センターこころの杜> (単位：百万円)							<ふくしま医療センターこころの杜> (単位：百万円)						
年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9	年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9
総収益	2,236	2,899	2,530	2,668	2,756	2,802	総収益	2,236	2,980	2,728	2,730	2,734	2,737
(政策医療経費繰入前)	(1,128)	(2,098)	(1,587)	(1,501)	(1,604)	(1,684)	(政策医療経費繰入前)	(1,128)	(2,104)	(1,916)	(1,921)	(1,926)	(1,931)
総費用	2,236	2,900	2,540	2,668	2,756	2,802	総費用	2,236	2,980	2,728	2,730	2,734	2,737
純損益	0	-1	-10	0	0	0	純損益	0	0	0	0	0	0
政策医療経費繰入前	-1,108	-802	-953	-1,167	-1,152	-1,118	政策医療経費繰入前	-1,108	-876	-812	-809	-808	-806
経常収支比率 (%)	100.0%	99.9%	99.7%	99.9%	100.0%	100.0%	経常収支比率 (%)	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
修正医業収支比率 (%)	36.0%	33.6%	36.4%	32.7%	34.5%	36.4%	修正医業収支比率 (%)	36.0%	32.8%	48.1%	48.2%	48.4%	48.5%
病床利用率	51.9%	58.4%	49.7%	45.6%	50.0%	53.9%	病床利用率	51.2%	58.4%	75.2%	75.6%	76.0%	76.3%
1日当たり入院患者数 (人)	75.8人	80.3人	73.5人	67.5人	74.0人	80.0人	1日当たり入院患者数 (人)	75.8人	86.1人	111.3人	111.8人	112.4人	113.0人
1日当たり外来患者数 (人)	100.9人	115.5人	113.4人	108.4人	112.0人	117.0人	1日当たり外来患者数 (人)	100.9人	111.1人	132.0人	132.0人	132.0人	132.0人
28/29							28/29						

県立病院経営強化プランの一部改訂について（新旧対照表）

新（令和8年2月一部改訂）							旧（令和6年3月策定）																																																																																																																																																																
<p>＜ふたば医療センター附属病院＞ (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4決算</th> <th>R5決算</th> <th>R6決算</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収益</td> <td>1,251</td> <td>1,276</td> <td>1,323</td> <td>1,406</td> <td>1,485</td> <td>1,518</td> </tr> <tr> <td>(地域医療復興事業補助金受入前)</td> <td>(594)</td> <td>(517)</td> <td>(405)</td> <td>(461)</td> <td>(480)</td> <td>(490)</td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>1,251</td> <td>1,276</td> <td>1,323</td> <td>1,406</td> <td>1,485</td> <td>1,518</td> </tr> <tr> <td>純損益</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域医療復興事業補助金受入前</td> <td>-656</td> <td>-759</td> <td>-918</td> <td>-946</td> <td>-1,005</td> <td>-1,028</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率 (%)</td> <td>100.1%</td> <td>99.4%</td> <td>100.2%</td> <td>100.3%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>修正医業収支比率 (%)</td> <td>16.3%</td> <td>17.3%</td> <td>15.9%</td> <td>16.0%</td> <td>17.7%</td> <td>17.7%</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>24.7%</td> <td>30.2%</td> <td>35.8%</td> <td>38.1%</td> <td>39.7%</td> <td>41.5%</td> </tr> <tr> <td>1日当たり入院患者数 (人)</td> <td>7.4人</td> <td>9.1人</td> <td>10.7人</td> <td>11.4人</td> <td>11.9人</td> <td>12.5人</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数 (人)</td> <td>14.2人</td> <td>15.1人</td> <td>15.2人</td> <td>15.2人</td> <td>19.2人</td> <td>19.2人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9	総収益	1,251	1,276	1,323	1,406	1,485	1,518	(地域医療復興事業補助金受入前)	(594)	(517)	(405)	(461)	(480)	(490)	総費用	1,251	1,276	1,323	1,406	1,485	1,518	純損益	0	0	0	0	0	0	地域医療復興事業補助金受入前	-656	-759	-918	-946	-1,005	-1,028	経常収支比率 (%)	100.1%	99.4%	100.2%	100.3%	100.0%	100.0%	修正医業収支比率 (%)	16.3%	17.3%	15.9%	16.0%	17.7%	17.7%	病床利用率	24.7%	30.2%	35.8%	38.1%	39.7%	41.5%	1日当たり入院患者数 (人)	7.4人	9.1人	10.7人	11.4人	11.9人	12.5人	1日当たり外来患者数 (人)	14.2人	15.1人	15.2人	15.2人	19.2人	19.2人	<p>＜ふたば医療センター附属病院＞ (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4決算</th> <th>R5見込</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収益</td> <td>1,251</td> <td>1,296</td> <td>1,338</td> <td>1,352</td> <td>1,355</td> <td>1,358</td> </tr> <tr> <td>(地域医療復興事業補助金受入前)</td> <td>(594)</td> <td>(455)</td> <td>(409)</td> <td>(416)</td> <td>(420)</td> <td>(424)</td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>1,251</td> <td>1,296</td> <td>1,338</td> <td>1,352</td> <td>1,355</td> <td>1,358</td> </tr> <tr> <td>純損益</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域医療復興事業補助金受入前</td> <td>-656</td> <td>-840</td> <td>-928</td> <td>-936</td> <td>-935</td> <td>-934</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率 (%)</td> <td>100.0%</td> <td>99.4%</td> <td>100.2%</td> <td>100.2%</td> <td>100.3%</td> <td>100.3%</td> </tr> <tr> <td>修正医業収支比率 (%)</td> <td>16.3%</td> <td>15.6%</td> <td>13.7%</td> <td>14.1%</td> <td>14.4%</td> <td>14.7%</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>24.7%</td> <td>24.0%</td> <td>23.8%</td> <td>24.3%</td> <td>25.0%</td> <td>25.7%</td> </tr> <tr> <td>1日当たり入院患者数 (人)</td> <td>7.4人</td> <td>7.2人</td> <td>7.1人</td> <td>7.3人</td> <td>7.5人</td> <td>7.7人</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数 (人)</td> <td>7.4人</td> <td>7.2人</td> <td>13.8人</td> <td>13.9人</td> <td>14.1人</td> <td>14.3人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9	総収益	1,251	1,296	1,338	1,352	1,355	1,358	(地域医療復興事業補助金受入前)	(594)	(455)	(409)	(416)	(420)	(424)	総費用	1,251	1,296	1,338	1,352	1,355	1,358	純損益	0	0	0	0	0	0	地域医療復興事業補助金受入前	-656	-840	-928	-936	-935	-934	経常収支比率 (%)	100.0%	99.4%	100.2%	100.2%	100.3%	100.3%	修正医業収支比率 (%)	16.3%	15.6%	13.7%	14.1%	14.4%	14.7%	病床利用率	24.7%	24.0%	23.8%	24.3%	25.0%	25.7%	1日当たり入院患者数 (人)	7.4人	7.2人	7.1人	7.3人	7.5人	7.7人	1日当たり外来患者数 (人)	7.4人	7.2人	13.8人	13.9人	14.1人	14.3人
年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9																																																																																																																																																																	
総収益	1,251	1,276	1,323	1,406	1,485	1,518																																																																																																																																																																	
(地域医療復興事業補助金受入前)	(594)	(517)	(405)	(461)	(480)	(490)																																																																																																																																																																	
総費用	1,251	1,276	1,323	1,406	1,485	1,518																																																																																																																																																																	
純損益	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																	
地域医療復興事業補助金受入前	-656	-759	-918	-946	-1,005	-1,028																																																																																																																																																																	
経常収支比率 (%)	100.1%	99.4%	100.2%	100.3%	100.0%	100.0%																																																																																																																																																																	
修正医業収支比率 (%)	16.3%	17.3%	15.9%	16.0%	17.7%	17.7%																																																																																																																																																																	
病床利用率	24.7%	30.2%	35.8%	38.1%	39.7%	41.5%																																																																																																																																																																	
1日当たり入院患者数 (人)	7.4人	9.1人	10.7人	11.4人	11.9人	12.5人																																																																																																																																																																	
1日当たり外来患者数 (人)	14.2人	15.1人	15.2人	15.2人	19.2人	19.2人																																																																																																																																																																	
年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9																																																																																																																																																																	
総収益	1,251	1,296	1,338	1,352	1,355	1,358																																																																																																																																																																	
(地域医療復興事業補助金受入前)	(594)	(455)	(409)	(416)	(420)	(424)																																																																																																																																																																	
総費用	1,251	1,296	1,338	1,352	1,355	1,358																																																																																																																																																																	
純損益	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																	
地域医療復興事業補助金受入前	-656	-840	-928	-936	-935	-934																																																																																																																																																																	
経常収支比率 (%)	100.0%	99.4%	100.2%	100.2%	100.3%	100.3%																																																																																																																																																																	
修正医業収支比率 (%)	16.3%	15.6%	13.7%	14.1%	14.4%	14.7%																																																																																																																																																																	
病床利用率	24.7%	24.0%	23.8%	24.3%	25.0%	25.7%																																																																																																																																																																	
1日当たり入院患者数 (人)	7.4人	7.2人	7.1人	7.3人	7.5人	7.7人																																																																																																																																																																	
1日当たり外来患者数 (人)	7.4人	7.2人	13.8人	13.9人	14.1人	14.3人																																																																																																																																																																	
<p>＜ふたば復興診療所＞ (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4決算</th> <th>R5決算</th> <th>R6決算</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収益</td> <td>188</td> <td>219</td> <td>241</td> <td>262</td> <td>268</td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>(地域医療復興事業補助金受入前)</td> <td>(71)</td> <td>(70)</td> <td>(74)</td> <td>(80)</td> <td>(84)</td> <td>(85)</td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>188</td> <td>219</td> <td>241</td> <td>262</td> <td>268</td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>純損益</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域医療復興事業補助金受入前</td> <td>-118</td> <td>-149</td> <td>-166</td> <td>-182</td> <td>-183</td> <td>-187</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率 (%)</td> <td>100.1%</td> <td>99.6%</td> <td>100.1%</td> <td>100.1%</td> <td>100.2%</td> <td>100.3%</td> </tr> <tr> <td>修正医業収支比率 (%)</td> <td>24.0%</td> <td>22.8%</td> <td>22.8%</td> <td>21.8%</td> <td>22.0%</td> <td>22.0%</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>1日当たり入院患者数 (人)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数 (人)</td> <td>39.9人</td> <td>39.9人</td> <td>47.6人</td> <td>48.7人</td> <td>48.5人</td> <td>48.8人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9	総収益	188	219	241	262	268	272	(地域医療復興事業補助金受入前)	(71)	(70)	(74)	(80)	(84)	(85)	総費用	188	219	241	262	268	272	純損益	0	0	0	0	0	0	地域医療復興事業補助金受入前	-118	-149	-166	-182	-183	-187	経常収支比率 (%)	100.1%	99.6%	100.1%	100.1%	100.2%	100.3%	修正医業収支比率 (%)	24.0%	22.8%	22.8%	21.8%	22.0%	22.0%	病床利用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1日当たり入院患者数 (人)	-	-	-	-	-	-	1日当たり外来患者数 (人)	39.9人	39.9人	47.6人	48.7人	48.5人	48.8人	<p>＜ふたば復興診療所＞ (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4決算</th> <th>R5見込</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収益</td> <td>188</td> <td>220</td> <td>234</td> <td>235</td> <td>235</td> <td>236</td> </tr> <tr> <td>(地域医療復興事業補助金受入前)</td> <td>(71)</td> <td>(68)</td> <td>(70)</td> <td>(72)</td> <td>(73)</td> <td>(74)</td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>188</td> <td>220</td> <td>234</td> <td>235</td> <td>235</td> <td>236</td> </tr> <tr> <td>純損益</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域医療復興事業補助金受入前</td> <td>-118</td> <td>-152</td> <td>-164</td> <td>-163</td> <td>-162</td> <td>-161</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率 (%)</td> <td>100.0%</td> <td>99.5%</td> <td>100.0%</td> <td>100.4%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>修正医業収支比率 (%)</td> <td>24.5%</td> <td>23.2%</td> <td>23.1%</td> <td>23.5%</td> <td>23.8%</td> <td>24.7%</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>1日当たり入院患者数 (人)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数 (人)</td> <td>39.9人</td> <td>43.9人</td> <td>49.9人</td> <td>51.2人</td> <td>50.6人</td> <td>51.7人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9	総収益	188	220	234	235	235	236	(地域医療復興事業補助金受入前)	(71)	(68)	(70)	(72)	(73)	(74)	総費用	188	220	234	235	235	236	純損益	0	0	0	0	0	0	地域医療復興事業補助金受入前	-118	-152	-164	-163	-162	-161	経常収支比率 (%)	100.0%	99.5%	100.0%	100.4%	100.0%	100.0%	修正医業収支比率 (%)	24.5%	23.2%	23.1%	23.5%	23.8%	24.7%	病床利用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1日当たり入院患者数 (人)	-	-	-	-	-	-	1日当たり外来患者数 (人)	39.9人	43.9人	49.9人	51.2人	50.6人	51.7人
年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9																																																																																																																																																																	
総収益	188	219	241	262	268	272																																																																																																																																																																	
(地域医療復興事業補助金受入前)	(71)	(70)	(74)	(80)	(84)	(85)																																																																																																																																																																	
総費用	188	219	241	262	268	272																																																																																																																																																																	
純損益	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																	
地域医療復興事業補助金受入前	-118	-149	-166	-182	-183	-187																																																																																																																																																																	
経常収支比率 (%)	100.1%	99.6%	100.1%	100.1%	100.2%	100.3%																																																																																																																																																																	
修正医業収支比率 (%)	24.0%	22.8%	22.8%	21.8%	22.0%	22.0%																																																																																																																																																																	
病床利用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																																																																																																																	
1日当たり入院患者数 (人)	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																	
1日当たり外来患者数 (人)	39.9人	39.9人	47.6人	48.7人	48.5人	48.8人																																																																																																																																																																	
年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9																																																																																																																																																																	
総収益	188	220	234	235	235	236																																																																																																																																																																	
(地域医療復興事業補助金受入前)	(71)	(68)	(70)	(72)	(73)	(74)																																																																																																																																																																	
総費用	188	220	234	235	235	236																																																																																																																																																																	
純損益	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																	
地域医療復興事業補助金受入前	-118	-152	-164	-163	-162	-161																																																																																																																																																																	
経常収支比率 (%)	100.0%	99.5%	100.0%	100.4%	100.0%	100.0%																																																																																																																																																																	
修正医業収支比率 (%)	24.5%	23.2%	23.1%	23.5%	23.8%	24.7%																																																																																																																																																																	
病床利用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																																																																																																																	
1日当たり入院患者数 (人)	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																	
1日当たり外来患者数 (人)	39.9人	43.9人	49.9人	51.2人	50.6人	51.7人																																																																																																																																																																	
<p>＜大野病院＞ (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4決算</th> <th>R5決算</th> <th>R6決算</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収益</td> <td>184</td> <td>84</td> <td>150</td> <td>82</td> <td>1,024</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(政策医療経費繰入前)</td> <td>(184)</td> <td>(84)</td> <td>(150)</td> <td>(82)</td> <td>(1,024)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>96</td> <td>95</td> <td>190</td> <td>91</td> <td>1,134</td> <td></td> </tr> <tr> <td>純損益</td> <td>88</td> <td>-11</td> <td>-40</td> <td>-9</td> <td>-110</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>191.1%</td> <td>88.7%</td> <td>79.0%</td> <td>90.5%</td> <td>90.3%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修正医業収支比率</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>入院患者数 (1日当たり)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>外来患者数 (1日当たり)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>							年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9	総収益	184	84	150	82	1,024		(政策医療経費繰入前)	(184)	(84)	(150)	(82)	(1,024)		総費用	96	95	190	91	1,134		純損益	88	-11	-40	-9	-110			0	0	0	0	0		経常収支比率	191.1%	88.7%	79.0%	90.5%	90.3%		修正医業収支比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		病床利用率	-	-	-	-	-	-	入院患者数 (1日当たり)	-	-	-	-	-	-	外来患者数 (1日当たり)	-	-	-	-	-	-	<p>＜大野病院＞ (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4決算</th> <th>R5見込</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収益</td> <td>184</td> <td>84</td> <td>150</td> <td>1,106</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(政策医療経費繰入前)</td> <td>(184)</td> <td>(84)</td> <td>(150)</td> <td>(1,106)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>96</td> <td>96</td> <td>191</td> <td>1,228</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>純損益</td> <td>88</td> <td>-12</td> <td>-40</td> <td>-122</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>191.7%</td> <td>86.6%</td> <td>78.5%</td> <td>90.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>修正医業収支比率</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>入院患者数 (1日当たり)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>外来患者数 (1日当たり)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>							年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9	総収益	184	84	150	1,106			(政策医療経費繰入前)	(184)	(84)	(150)	(1,106)			総費用	96	96	191	1,228			純損益	88	-12	-40	-122				0	0	0	0			経常収支比率	191.7%	86.6%	78.5%	90.0%			修正医業収支比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			病床利用率	-	-	-	-	-	-	入院患者数 (1日当たり)	-	-	-	-	-	-	外来患者数 (1日当たり)	-	-	-	-	-	-
年度	R4決算	R5決算	R6決算	R7	R8	R9																																																																																																																																																																	
総収益	184	84	150	82	1,024																																																																																																																																																																		
(政策医療経費繰入前)	(184)	(84)	(150)	(82)	(1,024)																																																																																																																																																																		
総費用	96	95	190	91	1,134																																																																																																																																																																		
純損益	88	-11	-40	-9	-110																																																																																																																																																																		
	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																		
経常収支比率	191.1%	88.7%	79.0%	90.5%	90.3%																																																																																																																																																																		
修正医業収支比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																																																																																																																		
病床利用率	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																	
入院患者数 (1日当たり)	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																	
外来患者数 (1日当たり)	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																	
年度	R4決算	R5見込	R6	R7	R8	R9																																																																																																																																																																	
総収益	184	84	150	1,106																																																																																																																																																																			
(政策医療経費繰入前)	(184)	(84)	(150)	(1,106)																																																																																																																																																																			
総費用	96	96	191	1,228																																																																																																																																																																			
純損益	88	-12	-40	-122																																																																																																																																																																			
	0	0	0	0																																																																																																																																																																			
経常収支比率	191.7%	86.6%	78.5%	90.0%																																																																																																																																																																			
修正医業収支比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																																																																																																																			
病床利用率	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																	
入院患者数 (1日当たり)	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																	
外来患者数 (1日当たり)	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																	
29/29							29/29																																																																																																																																																																